TVチューナー搭載17型TFT液晶ディスプレイ

LCD-TV174Cシリーズ

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

M-MANU200041-02

はじめに

このたびは、「LCD-TV174Cシリーズ」（以下、「本製品」と表記します。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しい取り扱いをお願いします。

■本書で説明していること

本書ではパソコン、TV・ビデオの接続方法、サポートソフトのインストール、TV・ビデオを見るための操作方法について説明しています。
その他の詳しい説明はオンラインマニュアルをご覧ください。



オンラインマニュアルを見るには
以下の 3 つの方法でご覧いただけます。

- オートランメニューの「オンラインマニュアル」ボタンをクリックする。
- インストール後、デスクトップ上にできる「オンラインマニュアル」アイコンをクリックする。
- 「LCD シリーズサポートソフト」（CD-ROM）内にて、「help」フォルダ→「TV174Cx」フォルダ→「top.htm」の順にダブルクリックする。

■本書での呼び方

ここでは、本書内で呼ばれている言葉の意味について説明しています。

呼び方	意味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating Systemおよび Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating Systemの総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating Systemおよび Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating Systemの総称
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
Windows Me/98/95	Windows Me、Windows 98およびWindows 95の総称
Windows NT 4.0	Microsoft® Windows NT® Version 4.0 Workstation Operating System
Windows	Windows XP、Windows 2000、Windows Me/98/95、Windows NT 4.0の総称

もくじ

もくじ 1
安全にお使いいただくために 3
液晶ディスプレイの回収・リサイクルについて . . . 13

お使いになる前に 15
箱の中には 16
各部の名称・機能 18
本体　正面 18
本体　背面 19
リモコン 20

準備しよう 23
接続しよう 24
パソコンを接続しよう 24
ＴＶ・ビデオを見るための接続をしよう 27
フロントカラーフレームを取り替える 29
アームを取り付ける 30
リモコンに電池を入れよう 32
サポートソフトをインストールしよう 33
サポートソフトのインストール 33
添付アプリケーション「Display Manager」のインストール . . . 37

ＴＶ・ビデオを見よう 39
ＴＶを見よう 40
チャンネル設定をしよう 40
チャンネルを切り替える 40
ビデオを見よう（入力切替） 41

ＴＶ・ビデオを見るための調整/設定をしよう　43
設定/調整方法（基本操作）.....44
設定/調整方法（項目別）.....46
チャンネル設定.....46
画質調整.....55
オーディオ調整.....56
スリープタイマー.....57
ECOモード.....58
言語の選択.....59
その他調整.....60

困ったときには　63
チャートで対処法をチェック！.....64
Ｑ＆Ａで対処法をチェック！.....68

ふろく　71
チャンネル地域コード一覧表.....72
局名表示順序表.....85
サポートソフトを
アンインストールするには.....87
お問い合わせ.....88
修理について.....89

安全にお使いいただくために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意表示

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味



この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「発火注意」を表す絵表示



この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 危険


分解禁止

本製品を修理・分解・改造しないでください。

火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。


禁止

電池について、以下のことにご注意ください。

発熱、破裂、発火、液漏れにより、けがややけどの原因となります。

- 火の中に入れたり、加熱したりしないでください。
  また、60℃以上の場所、車中に放置しないでください。
- 水などでぬらしたりしないでください。
- （＋）（－）を逆に接続しないでください。
- （＋）（－）を金属類で短絡させたり、はんだ等を使用しないでください。
- ネックレスやヘヤピン等の金属と一緒に持ち運ばないでください。
- 定格条件以外での使用をしないでください。
- くぎを刺したり、分解・改造をしないでください。
- 投げる、ハンマーでたたくなどの強い衝撃を与えないでください。
- 電子レンジや高圧容器に入れないでください。
- 容量、種類、銘柄の違う電池を混ぜて使わないでください。

⚠ 警告


厳守

本製品をお使いになる場合は、本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。

警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。
また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。


電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

電源を切って、AC コンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。


厳守

本製品の取り扱いは、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

- 作業の前に、本製品を接続する機器およびそれの周辺機器の電源を切り、AC コンセントからプラグを抜いてください。
  プラグを抜かずに作業を行うと、感電および故障の原因となります。
- 接続ケーブルなどの部品は、添付品または指定品をご使用ください。指定品以外を使用すると火災や故障の原因となります。
- ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
- 接続するコネクターやケーブルを間違えると、コネクターやケーブルから発煙したり火災の原因になります。


厳守

本製品の移動の際は、まず本製品を接続している機器・周辺機器および本製品の電源を切り、ACコンセントからプラグを抜いてください。

プラグを抜かずに移動を行うと、感電および故障の原因となります。


水ぬれ禁止

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使用しないでください。

- 火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
- 表示面に水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などがついた場合は、すぐに脱脂綿や柔らかい布などで拭き取ってください。放置しておくと表示面が変色したり、シミの原因となります。また、水分が内部へ浸入すると、故障の原因になります。


ぬれ手禁止

ぬれた手で本製品を扱わないでください。

感電や、本製品の故障の原因となります。


厳守

決められた電流内で使用してください。

出力電流の絶対最大定格を超えた電流で本製品を使用すると、火災・感電・故障の原因となります。


禁止

故障や異常のまま、通電しないでください。

本製品に故障や異常がある場合は、必ず接続している機器から取り外してください。また、本製品に通電をしないでください。
そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。


厳守

ACアダプターについては、以下にご注意ください。

- 必ず添付または指定の AC アダプターを使用してください。
- AC アダプターのケーブル部分を加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
- AC アダプターを製品本体から抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを引っ張ると、断線または短絡して、火災および感電の原因となることがあります。
- AC アダプターにものを乗せたり、かぶせたりしないでください。
- 保温・保湿性の高いものの近くで使用しないでください。
  （じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）


厳守

ACケーブルについては、以下にご注意ください。

- 必ず添付または指定の AC ケーブルを使用してください。
- AC ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。


感電注意

- AC ケーブルを AC コンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを引っ張ると、断線または短絡して、火災および感電の原因となることがあります。


発火注意

- AC ケーブルの電源プラグは、ぬれた手で AC コンセントに接続したり、抜いたりしないでください。感電の原因となります。
- 本製品を長時間使わない場合は、AC ケーブルを電源から抜いてください。AC ケーブルを長時間接続していると、電力消費・発熱します。
- 電源プラグはほこりが付着していないことを確認し、根本までしっかり差し込んでください。ほこりなどが付着していると接触不良で火災の原因となります。


厳守

本製品はAC100V専用です。指定以外の電源電圧で使用しないでください。


厳守

ACケーブルのアースリード線については、以下にご注意ください。


アース接地する


感電注意


発火注意

- 故障・漏電時の感電防止のため、必ずアースリード線を接地（アース接続）してください。
- アース接続は、必ず電源プラグを AC コンセントにつなぐ前に行ってください。
- アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
- アースリード線を AC コンセントに挿入、接触させると、火災・感電の原因になります。


禁止

液晶パネルから漏れた液体（液晶）には触れないでください でください。

誤って液晶パネルの表示面を破壊し、中の液体（液晶）が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけないようにしてください。万が一、液晶が目や口に入った場合は、すぐに水で 5 分以上洗い、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣服に液晶が付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。そのまま放置すると、皮膚や衣服を傷めるおそれがあります。


厳守

梱包用のビニール袋については、以下にご注意ください。

- 梱包用のビニール袋は、幼児や子供の手の届かないところに保管してください。ビニール袋をかぶったりすると、窒息の恐れがあります。
- 可燃物ですので、火のそばに置かないでください。



電池の液が漏れたときは以下の指示に従ってください。

直ちに火気より離してください。漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因となります。
電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となります。

液が漏れたとき	➡	漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。
液が目に入ったとき	➡	目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。
液が体や衣服についたとき	➡	すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。



電池の使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使用を中止し、弊社サポートセンターにご連絡ください。



電池は乳幼児の手の届かない場所に置いてください。

電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となります。

万一、飲み込んだとき	➡	ただちに医師に相談してください。



電池を充電しないでください。

液が漏れて、けがややけどの原因となります。



電池の廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則に従ってください。

⚠ 注意



本製品は以下のような場所で保管･使用しないでください。

故障の原因になることがあります。

- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温湿度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）
- 強い磁力・電波の発生する物の近く（磁石、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 傾いた場所
- 腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- 静電気の影響の強い場所

≪使用時のみの制限≫

- 保温、保湿性の高いものの近く
  （じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
- 製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所



本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

- 落としたり、衝撃を加えたりしない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない



ケーブルについて

- ケーブルは足などに引っ掛からないように、配線してください。
  足を引っ掛けると、けがや接続機器の故障の原因となります。
- 熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接触不良などの原因になります。
- 動作中にケーブルを激しく動かさないでください。
  接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因になります。



眼精疲労について

ディスプレイを見る作業を続けるときは、作業場を 300～1000 ルクスの明るさにしてください。また、連続作業をするときは、1 時間に 10 分から 15 分程度の休憩をとってください。長時間ディスプレイを見続けると、眼に疲労が蓄積されます。



本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。

- 洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
- ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- 市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。



本製品を結露させたまま使わないでください。

時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。
本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。
そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。



本製品（ソフトウェア含む）は、日本国内仕様です。

本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。



電波障害について

他の電子機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は次のようにしてください。

- テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- テレビやラジオのアンテナの向きを変える。
- コンセントを別にする。



ディスプレイの角度および高さ調整時に、指をはさまないように気をつけてください。

けがの原因となることがあります。



電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは取り出してください。

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となります。
万一、液漏れしたときは、乾いた布などで電池ケースの周りをよく拭いてから、新しい電池を入れてください。


禁止

指定の電池以外は使わないでください。

指定した形以外の電池を使用した場合、故障の原因となります。


注意

添付の電池は動作確認用の物です。

ご使用の際は、新しい電池をご用意ください。

お取り扱い

画面の焼き付きを防ぐために

同じ画面を長時間表示させていると画面の焼き付きを起こすことがあります。焼き付きを防ぐために次のことを行ってください。

- パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切ってください。
- なるべく、省電力機能またはスクリーンセーバー機能をご使用ください。

ディスプレイの設置場所

- 風通しの良い所へ設置してください。
  内部の温度上昇を防ぐため、通気孔をふさがないでください。
- 高温にならない場所へ設置してください。
  直射日光のあたる場所、ストーブのような熱器具の近くに置くと、故障の原因になります。
- 屋内に設置してください。
  屋外で使用できる構造にはなっていないので、故障の原因になります。
- 腐食性ガスの発生しない場所、振動のない場所に設置してください。
  油煙や腐食性ガスの発生場所、振動が継続する場所に置くと、故障の原因になります。

お手入れのために

- 表示面が汚れた場合は、脱脂綿か柔らかいきれいな布で軽く拭き取ってください。
- 表示面以外の汚れは、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませて軽く絞ってから、軽く拭いてください。ベンジンやシンナーなどの溶剤は避けてください。
- 表示面に水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などがついた場合はすぐに脱脂綿や柔らかい布などで拭き取ってください。放置しておくと表示面が変色したり、シミの原因になります。また、水分が内部へ侵入すると故障の原因になります。

廃棄について

本製品内のバックライトの中には水銀が含まれています。ごみ廃棄場で処分されるごみの中に本製品を捨てないでください。ディスプレイの廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則にしたがってください。

バックライトについて

本製品に使用しているバックライトには寿命があります。
（オンラインマニュアル【ハードウェア仕様】参照）
画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい専用のバックライトユニットへの交換が必要です。

※ ご自分での交換は絶対にしないでください。交換等につきましては、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

※ パネルおよびバックライトは1年間保証となります。

・液晶パネルは非常に高価です。有料による液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。
・オンラインマニュアル【ハードウェア仕様】内のバックライトの寿命は目安です。ご利用条件により異なることもございますので、あらかじめご了承ください。

そのほか

- ご使用にならないときは、ほこりが入らないようカバーなどをかけてください。
- 表示部の周囲を押さえたり、その部分に過度の負担がかかる状態で持ち運んだりしないでください。ディスプレイ部が破損するおそれがあります。
- ディスプレイ部の表面は傷つきやすいので、工具や鉛筆、ボールペンなどの固いもので押したり、叩いたり、こすったりしないでください。
- 表示面上に滅点（点灯しない点）や輝点（点灯したままの点）がある場合があります。これは、液晶パネル自体が99.99%以上の有効画素と0.01%の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の取り付けや取り外しのときは、必ず、パソコン本体および周辺機器の電源を切ってから行ってください。
- 本製品の修理は弊社修理センターにご依頼ください。送付先については巻末を参照してください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

液晶ディスプレイの回収・リサイクルについて

弊社では製品のリサイクルの容易さや電力消費の抑制など環境負荷を軽減する製品開発を進めてまいります。
液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルにご協力をお願いいたします。

■法人のお客様が排出される弊社製 液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルについて

弊社では、法人のお客様がご不要になった弊社製 液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルのご案内や料金のお見積もりを行っております。詳細は下記窓口までお問い合わせください。

お問い合わせ・受付窓口：アイ・オー リサイクルステーション
電話番号：076-260-3616
受付時間：9:30～12:00　13:00～17:00
（土、日、祝祭日、年末年始、弊社指定休日は除く）

■ご家庭で排出される弊社製 液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルについて

弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で排出される弊社製 液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。
回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。この取り組みを通じて、弊社はユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。回収・リサイクルのご案内、お申し込みについては、下記お問い合わせ・受付窓口「アイ・オー リサイクルステーション」にて承ります。

●料金について　液晶ディスプレイ本体の「PCリサイクルマーク」の有無により料金が異なります。

PC リサイクル

このマークが表示されている弊社製品は弊社が無償で回収・再資源化いたします。詳細は弊社ホームページをご覧ください。
http://www.iodata.jp/support/

お問い合わせ・受付窓口：アイ・オー リサイクルステーション
電話番号：076-260-3616
受付時間：9:30～12:00　13:00～17:00
（土、日、祝祭日、年末年始、弊社指定休日は除く）

MEMO

お使いになる前に

ご使用の前に、箱の内容物、各部の名称・機能を確認します。

箱の中には 16

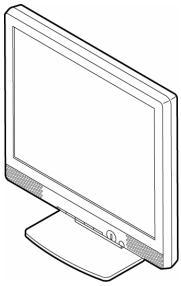
各部の名称・機能 18

本体　正面 18
本体　背面 19
リモコン 20

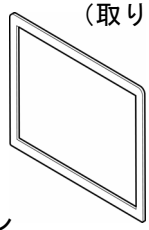
箱の中には

箱の中には以下のものが入っています。
☐ にチェックをつけながら、ご確認ください。

☐ 液晶ディスプレイ本体



☐ フロントカラーフレーム
（取り替え用 1個）



☐ リモコン



☐ 単４形乾電池（動作確認用 2個）

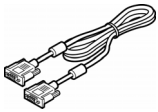


☐ LCDシリーズサポートソフト
（CD-ROM）

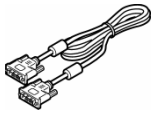
☑ 取扱説明書（本書）

☐ ハードウェア保証書

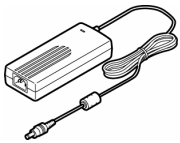
☐ アナログ接続ケーブル（約1.5m）



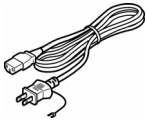
☐ デジタル接続ケーブル（約2m）



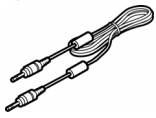
☐ ACアダプター（約1.5m）
[MODEL：LSE0111B1260]



☐ ACケーブル（約1.8m）



☐ オーディオケーブル（約1.8m）



☐ ピックアップリペアサービス用
申し込み用紙

万一、不足がございましたら弊社サポートセンターまでお知らせください。

- **箱・梱包材は**
  大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。
- **イラストについて**
  実物と若干異なる場合があります。
- **ユーザー登録について**
  ▼シリアル番号（S/N）をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は、本製品に貼られているシールにある12桁の英数字です。（ 例：ABC0987654ZX ）
シリアル番号(S/N)は、ユーザー登録の際に必要です。
また、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要な場合があります。

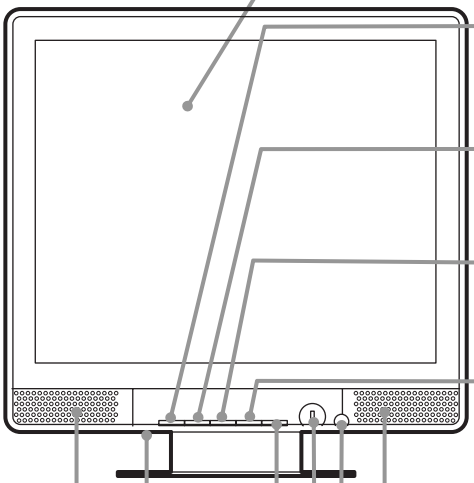
●ユーザー登録
⇒ **http://www.iodata.jp/regist/**

●サポートソフトのダウンロード
⇒ **http://www.iodata.jp/lib/**

各部の名称・機能

以下の図を参照しながら、各部分の名称と機能をご確認ください。

■本体　正面



ディスプレイ部

［MENU］ボタン
「調整/設定メニュー」の表示、調整/設定項目の選択、「調整/設定メニュー」の終了時に使います。

［▼］ボタン
「調整/設定メニュー」の選択決定や、調整値およびスピーカーの音量を下げるときに使います。

［▲］ボタン
「調整/設定メニュー」の選択決定や、調整値およびスピーカーの音量を上げるときに使います。

［AUTO］ボタン
画像調整を自動で行いたいときに使います。（TV表示時にはチャンネルUPとなります。）

［INPUT］ボタン
アナログ/デジタル/TV/Sビデオ/ビデオの入力切替を行います。

電源ボタン
電源のオン/オフを行います。電源がオンになるとLEDランプが緑色に点灯します。
省電力モード時にはオレンジ色になります。

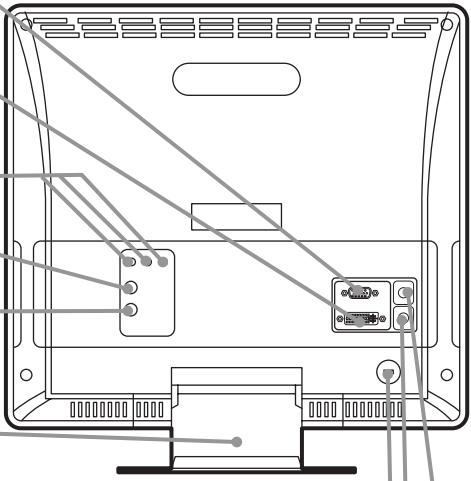
スピーカー
音声を出力します。

リモコン受光部

フォン端子
ヘッドフォンやスピーカーを接続します。

※フォン端子使用時は、本製品内蔵のスピーカーからは音声は出力されません。

■本体　背面



ANALOG コネクター
添付のアナログ接続ケーブルを接続します。

DIGITAL コネクター
添付のデジタル接続ケーブルを接続します。

VIDEO/AUDIO 端子

S-VIDEO 端子

アンテナ端子

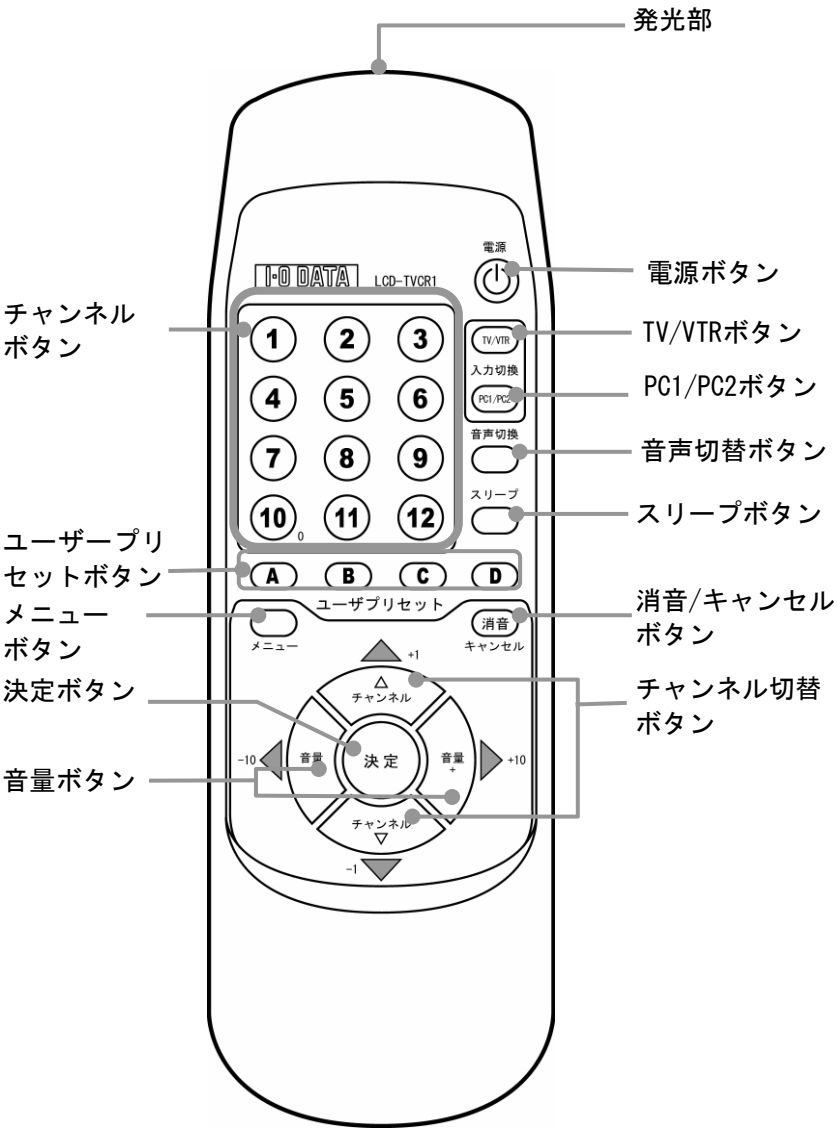
台座

DC IN コネクター
添付のACアダプターを接続します。

AUDIO コネクター
添付のオーディオケーブルを接続します。

盗難防止ホール
必要に応じて市販のセキュリティケーブルを接続します。

■リモコン


発光部
電源ボタン
チャンネル
ボタン
TV/VTRボタン
PC1/PC2ボタン
音声切替ボタン
スリープボタン
ユーザープリ
セットボタン
消音/キャンセル
ボタン
メニュー
ボタン
決定ボタン
チャンネル切替
ボタン
音量ボタン
I-O DATA
LCD-TVCR1
電源
TV/VTR
入力切換
PC1/PC2
音声切換
スリープ
ユーザプリセット
メニュー
消音
キャンセル
チャンネル
決定
音量
+1
-1
+10
-10

名称	機能
発光部	リモコンの信号が出る部分です。 （カバーはありません。）
電源ボタン	電源のオン/オフを行います。オンになると本体前面のLEDランプが緑色に点灯します。 ※本体側の電源が入った状態、または省電力モード時のみ有効です
TV/VTRボタン	TV、Sビデオ、ビデオを切り替えます。
PC1/PC2ボタン	パソコンのアナログ信号とデジタル信号を切り替えます。
音声切替ボタン	STEREO（ステレオ）⇒MONO（モノラル）、MAIN（主音声）⇒SUB（副音声）⇒MAIN/SUB（主/副）の順に音声を切り替えます。
スリープボタン	0分（オフ）⇒30分⇒60分⇒90分⇒120分⇒0分（オフ）の順にスリープタイマー時間を切り替えます。
チャンネルボタン	チャンネル選択ができます。
ユーザープリセットボタン	ユーザープリセットチャンネル選択ができます。
メニューボタン	メニューの表示、非表示を行います。
消音／キャンセルボタン	音声をミュートします。（TV/VTR入力時のみ） 「設定/調整メニュー」が表示されているときは、前の操作に戻ります。
チャンネル切替ボタン　▲ ▼	プリセットチャンネルを1チャンネル単位で切り替えます。 「設定/調整メニュー」が表示されているときは、項目選択します。
音量ボタン	音量の上げ下げを行います。 「設定/調整メニュー」の調整バーが表示されているときは、調整値の変更をします。
決定ボタン	「設定/調整メニュー」の設定値を決定します。

MEMO

準備しよう

本製品を使用するための準備や接続方法について説明します。

接続しよう 24
パソコンを接続しよう 24
ＴＶ・ビデオを見るための接続をしよう 27
フロントカラーフレームを取り替える 29
アームを取り付ける 30

リモコンに電池を入れよう 32

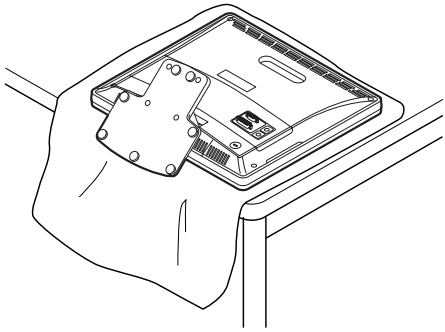
サポートソフトをインストールしよう 33
サポートソフトのインストール 33
添付アプリケーション「Display Manager」のインストール 37

接続しよう

■パソコンを接続しよう

注意

- 作業の際は、下に柔らかい布などを敷いて、パネルに傷がつかないようにしてください。
- 本製品は、箱から出した時点では台座は折りたたまれた状態になっています。台座を起こす場合や折りたたみの際には若干の力が必要となりますのでご注意ください。

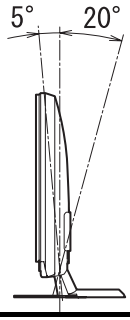


なお、平らなところでは台座を完全に起こすことができないため、右図のように机の端で行ってください。

注意

チルト調整について

- 本製品のディスプレイ部は、前に5°、後ろに20°の範囲で調節してください。この範囲以上に倒してご使用になると、本製品が転倒する恐れがあります。
- チルト調整の際、手や指をはさまないようご注意ください。



1 ACケーブルとACアダプターを接続します。

必ず添付のものをご使用ください。

2 本製品のDC INコネクターにACアダプターを接続します。

3 本製品背面に、用途にあった接続ケーブルを接続します。

各接続ケーブルは必ず添付のものを使用し、接続ケーブルのコネクターは左右のネジできちんと締めてください。

アナログ接続の場合　アナログ接続ケーブルを本製品のANALOGコネクターに接続します。

デジタル接続の場合　デジタル接続ケーブルを本製品のDIGITALコネクターに接続します。

注意

Power Macintosh※1でRGB接続ケーブルをお使いになる場合は、別途市販のMacintosh専用変換コネクター※2（D-sub 15ピン［メス］⇔専用D-sub15ピン［オス］）が必要です。
※1：Power Macintosh G3/G4/G5 は除きます。
※2：セパレートシンクで使用してください。

参考

アナログ接続とデジタル接続の両方を行うこともできます。例えば、パソコンが２台あり、一方がデジタル出力、もう一方がアナログ出力なら、両方を接続し、［INPUT］ボタンで切り替えて表示することができます。

4 接続ケーブルのもう一方をパソコンに接続します。

パソコンの出力コネクター位置は、パソコンの取扱説明書でご確認ください。

アナログ接続の場合　パソコンのRGB出力コネクターに接続します。

デジタル接続の場合　パソコンのデジタルディスプレイ出力コネクターに接続します。

5 本製品のAUDIOコネクターに、添付のオーディオケーブルを接続します。

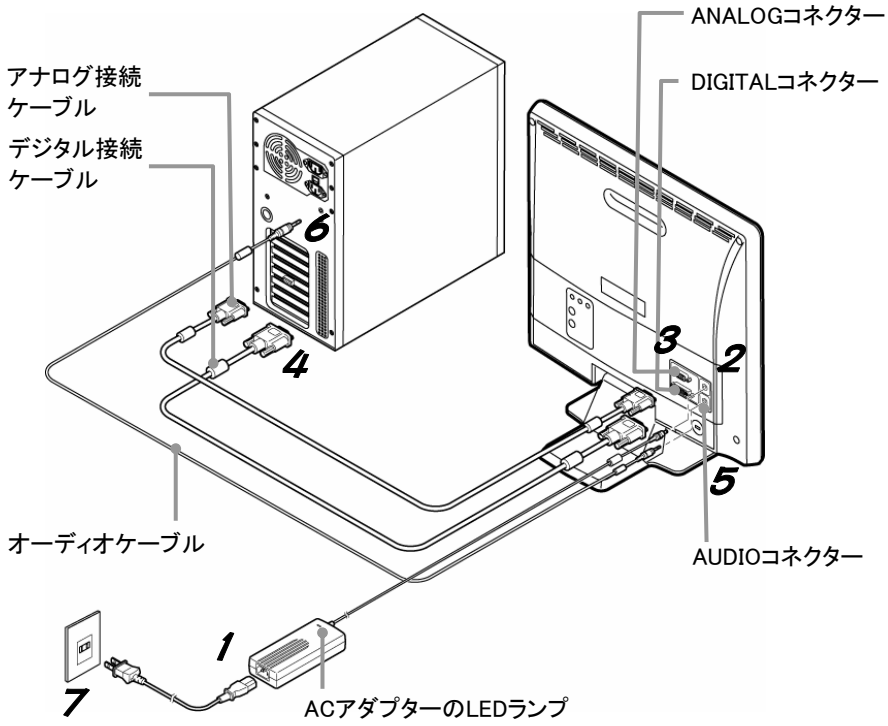
本製品のスピーカーをご使用にならない場合は接続する必要はありません。

6 オーディオケーブルのもう一方の端子をパソコンのオーディオ出力端子に接続します。

7 ACケーブルをコンセントに接続します。

ACアダプターのLEDランプが緑色に点灯します。

以上でパソコンへの接続は終了です。



■ＴＶ・ビデオを見るための接続をしよう

ＴＶを見るための接続をしよう

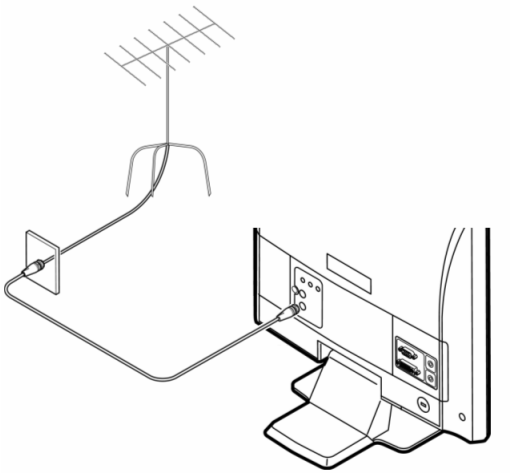
本製品にアンテナを取り付けます。

アンテナ接続端子にアンテナまたはケーブルテレビ信号線を接続します。

参考

- ケーブルテレビは放送サービスが行われている地域で受信可能です。受信には使用機器ごとにケーブルテレビ会社との契約が必要です。詳しくは地域のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- ケーブルテレビを見るために、専用チューナーへの接続を必要とする場合があります。接続方法は専用チューナーの取扱説明書をご覧ください。

以上でTVを見るための接続は終了です。



ビデオを見るための接続をしよう

本製品にビデオデッキ、DVDプレーヤーやテレビゲーム機などの映像機器を取り付けます。

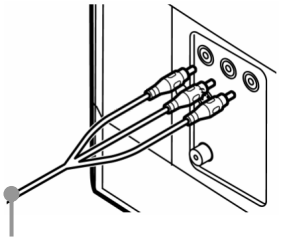
本製品と映像機器を接続します。

コンポジットケーブル（VIDEO/AUDIOケーブル）で接続する方法と、S-VIDEOケーブルで接続する方法があります。

●コンポジットケーブル（VIDEO/AUDIOケーブル）で接続する場合

映像機器のビデオ出力および音声出力、テレビゲーム機の画像出力および音声出力を本製品背面の「ビデオ入力端子」に接続します。

※コンポジットケーブル（VIDEO/AUDIOケーブル）は別途ご用意ください。

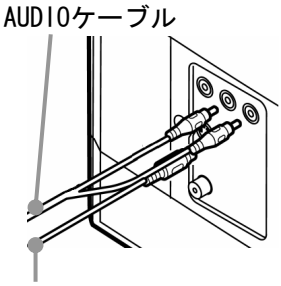


コンポジットケーブル（VIDEO/AUDIOケーブル）

●S-VIDEOケーブルで接続する場合

映像機器のSビデオ出力を本製品背面の「S-VIDEO端子」に接続します。
音声はVIDEO/AUDIO端子の赤・白端子に接続します。

※S-VIDEOケーブルおよびAUDIOケーブルは別途ご用意ください。



参考

- 映像機器にS映像出力コネクターがある場合は、本製品のSビデオ入力端子との接続をおすすめします。
  Sビデオ信号は輝度と彩度の信号が分かれているため、ビデオ信号よりも歪みが少なく、鮮明な画像が得られます。
- ビデオデッキにて劣化しているビデオテープを再生した場合、鮮明な映像が得られない場合があります。

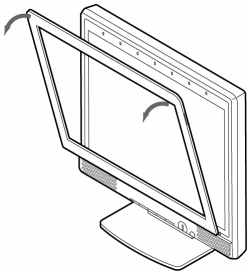
以上でビデオを見るための接続は終了です。

■フロントカラーフレームを取り替える

フロントカラーフレームを取り替えることができます。

1 フロントカラーフレームを取り外します。

フロントカラーフレーム上部（両脇）のへこみを手前にひいて取り外します。



2 フロントカラーフレームを取り付けます。

フロントカラーフレーム下部のツメをディスプレイ画面下部の凹部（4カ所）にあわせて取り付けます。

注意

- フロントカラーフレーム下部の凸部分を液晶表面にぶつけないように注意してください。
- フロントカラーフレームは磁石で固定されます。磁石部分に磁気記録媒体（キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカード・フロッピーディスク等）を近づけないでください。記録データが消える場合があります。
- 取り替え用のフロントカラーフレームは長期間壁などに立て掛けておくと、ソリが発生する恐れがあります。保管時はできるだけ平らな所に置いてください。
- 既に装着されているフレームを外してから、フロントカラーフレームの取り付けを行ってください。フロントカラーフレームを二重に取り付けることはできません。

以上でフロントカラーフレームの取り替えは終了です。

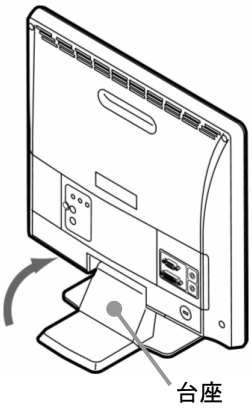
■アームを取り付ける

台座金具を取り外して、VESA規格に準拠したアームなどの固定器具を取り付けることができます。アームや、アーム取り付け用のネジは、あらかじめご用意ください。

注意

- 作業中は、液晶ディスプレイを床などに落としたり、パネルを傷つけたりしないよう十分ご注意ください。
- 作業の際は、下にやわらかい布などを敷いて、パネルに傷がつかないようにしてください。
- 電源を切り、すべてのケーブルを外した状態で作業を行ってください。
- ご用意いただいた固定器具の取扱説明書もご覧ください。

1 台座を折りたたみます。

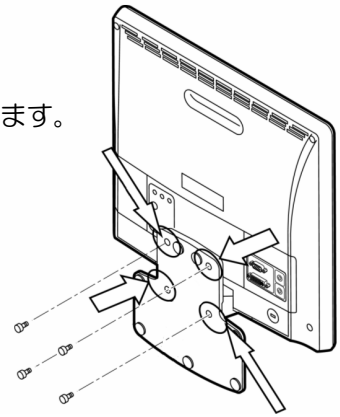


2 台座金具を外します。

右図の矢印部分（4個所）のネジ
を外すと台座金具を取り外すことができます。

注意

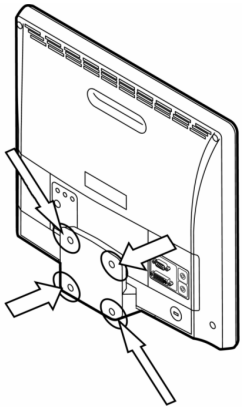
外したネジ、台座金具は、
大切に保管してください。



3 用意した固定器具を取り付けます。

右図の矢印部分（4箇所）は、アーム取り付け用のネジ穴です。

- 固定用のネジは、4mm×10mm×0.7mmピッチのビスを用意してください。
- 本製品の台座金具を除いた質量は約5.1kgです。固定金具は5.1kgに耐えられるような75mmピッチのものをご用意ください。



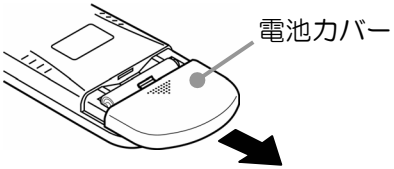
以上でアームの取り付けは終了です。

リモコンに電池を入れよう

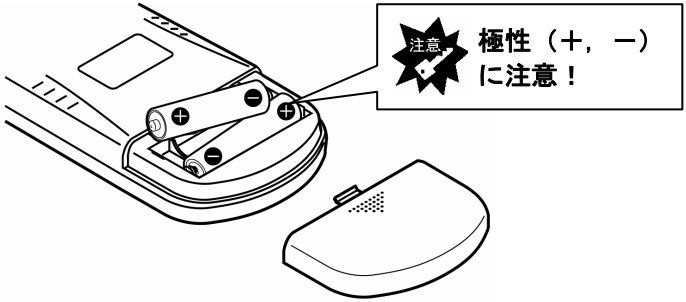
ご購入時は、添付のリモコン用乾電池を入れて動作を確認してください。

1 電池カバーを取り外します。

裏面電池カバーを押しながら
スライドさせて手前に引きます。



2 単4乾電池を入れます。



3 電池カバーを元に戻します。

注意

- **添付のリモコン用乾電池は動作確認用のものです。**
  ご使用の際は新しい乾電池（単4電池）2個を別途ご用意ください。
- **以下のことにご注意ください。**
  リモコンの動作不良および故障の原因となります。また、【必ずお読みください】の注意事項もご覧ください。
  - ・極性（＋，－）を逆にしない
  - ・指定された乾電池（単4乾電池）以外を使用しない
  - ・交換の際は、必ず電池を2本とも交換する

以上でリモコンの電池の取り替えは終了です。

サポートソフトをインストールしよう

「LCDシリーズサポートソフト」（CD-ROM）には、サポートソフトのほか、画面設定アプリケーション「Display Manager（ディスプレイマネージャー）」が収録されています。「Display Manager」については、【添付アプリケーション「Display Manager」のインストール】（37ページ）をご参照ください。

参考

- 本製品はサポートソフトをインストールしなくてもご利用いただけます。
  この場合、添付アプリケーション「Display Manager」はお使いいただけません。
- Windows（Windows NT 4.0を除く）以外のOSでは、サポートソフトをインストールする必要はありません。取り付け後はそのままお使いください。

■サポートソフトのインストール

サポートソフトのインストールは、オートランメニューから行います。
オートランメニューは「LCDシリーズサポートソフト」（CD-ROM）をCD-ROMドライブにセットすると表示されます。



▲オートランメニュー

1 Windowsを起動します。

Windows Me/98/95の場合のみ、しばらくすると、［新しいハードウェアの追加ウィザード］画面が表示されます※ので、［キャンセル］ボタンをクリックします。

※Windows 95では、お使いの環境により、この表示が出ない場合があります。

2 「LCDシリーズサポートソフト」（CD-ROM）をCD-ROMドライブにセットします。
自動的にオートランメニューが表示されます。

参考
自動的にオートランメニューが表示されない場合は、「LCDシリーズサポートソフト」（CD-ROM）の中にある、ディスプレイ形の［AUTORUN］アイコンをダブルクリックしてください。

3 ［インストール／アンインストール］をクリックします。

4 製品選択画面が表示されますので、［製品をお選びください］欄でLCD-TV174Cシリーズをクリックし、［インストール／アンインストール］ボタンをクリックします。

5 ［次へ］ボタンをクリックします。

6 インストール先の選択画面で［次へ］ボタンをクリックします。
インストール先を変更したい場合は、［参照］ボタンをクリックして選択します。

7 コンポーネントの選択画面で［次へ］ボタンをクリックします。
インストールしないコンポーネントは、チェックボックスをクリックしてチェックを外します。

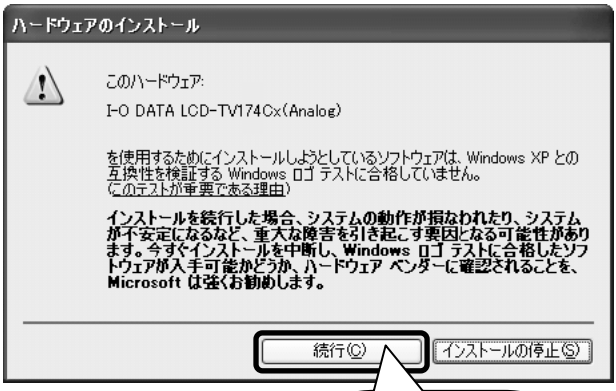
8 プログラムフォルダの選択画面で［次へ］ボタンをクリックします。
プログラムフォルダ名を変更したい場合は、［プログラムフォルダ］欄で指定します。

9 ［次へ］ボタンをクリックします。

Windows XP/2000の場合 ···· 手順10 に進みます。
Windows Me/98/95の場合 ··· 手順12 に進みます。

10 ［OK］ボタンをクリックします。

11 ［続行］（または［はい］）ボタンをクリックします。



※アナログ接続の画面例

参考

弊社製ソフトウェアが認識された時点で、マイクロソフトが認証するソフトウェアではないという旨のメッセージが表示されますが、特に問題ありませんのでそのまま続行します。
⇒マイクロソフト社はWHQLという組織においてパソコン本体や周辺機器などを対象に認定手続きを実施しております。本製品は、現時点では認定を受けておりませんが、問題なくご使用いただけます。

12 ［はい］もしくは［いいえ］ボタンをクリックします。

［はい］ボタンをクリックすると、弊社ホームページへのリンクを［お気に入り］に追加します。（Internet Explorerをご使用の場合のみ）

13 添付アプリケーション「Display Manager」をインストールするかどうかを選択します。

インストールする場合‥‥‥［はい］ボタンをクリックします。
この後は、【添付アプリケーション「Display Manager」のインストール】（37ページ）にお進みください。
インストールしない場合‥‥［いいえ］ボタンをクリックします。

14 ［完了］ボタンをクリックします。

Windows XP/2000の場合‥‥以上でインストールは完了です。
Windows Me/98/95の場合‥‥手順*15*に進みます。

15 ［完了］ボタンをクリックします。

⇒Windowsが再起動します。

Windows Me/98の場合‥‥‥‥以上でインストールは完了です。
Windows 95の場合‥‥‥‥‥‥以下の追加手順を行ってください。

Windows 95での追加手順

Windows 95の場合、手順*15*に続けて、以下の手順を行ってください。

1. ［マイコンピュータ］を右クリックして、［プロパティ］をクリックします。
2. ［デバイスマネージャ］タブをクリックして、［種類別に表示］にチェックをつけます。
3. ［モニター］をダブルクリックし、その下に表示された項目をダブルクリックします。
4. ［ドライバ］タブをクリックし、［ドライバの更新］ボタンをクリックします。
5. ［一覧からドライバを選ぶ］にチェックし、［次へ］ボタンをクリックします。
6. ［すべてのハードウェアを表示］にチェックします。
7. ［製造元］で［I-O DATA DEVICE,INC.］をクリックし、［モデル］で［I-O DATA LCD-TV174Cx…］をクリックします。
8. ［完了］ボタンをクリックします。

以上で、Windows 95での追加手順は終了です。

以上でサポートソフトのインストールは終了です。

■添付アプリケーション「Display Manager」のインストール

「Display Manager」を使えば、マウス操作だけでディスプレイの画面設定ができます。また「Display Manager」の最新バージョンを自動検索できる「自動アップデート機能」を備えています。

添付アプリケーション「Display Manager」をインストールする場合は、まず先に【サポートソフトのインストール】（33ページ）の手順 *1*～*13* を行い、そのあと以下の操作を行います。

※対応OSは、Windows XP/2000/Me/98（Second Edition含む）/95です。

※グラフィックチップなどの環境によっては、一部ご利用いただけない場合もあります。
動作環境については、必ず弊社ホームページをご覧ください。

1 **［次へ］ボタンをクリックします。**

2 **インストール先の選択画面で［次へ］ボタンをクリックします。**
インストール先を変更したい場合は、［参照］ボタンをクリックして選択します。

3 **プログラムフォルダの選択画面で［次へ］ボタンをクリックします。**
プログラムフォルダ名を変更したい場合は、［プログラムフォルダ］欄で指定します。

4 **［次へ］ボタンをクリックします。**

5 **［完了］ボタンをクリックします。**

6 **［次へ］ボタンをクリックします。**

7 **［次へ］ボタンをクリックします。**

8 **「Display Manager」の任意のユーザー名・グループ名を入力し、［決定］ボタンをクリックします。**

参考

入力したユーザー名・グループ名は、「Display Manager」をインストールしたパソコンを複数台、ネットワーク接続した場合に利用されます。

9 **手順*8* で入力した内容でよければ、［はい］ボタンをクリックします。**
修正する場合は［いいえ］ボタンをクリックすると、手順*8* に戻ります。

10 **［完了］ボタンをクリックします。**

11 **【サポートソフトのインストール】の手順*14*（36ページ）以降を行い、サポートソフトのインストールを完了させます。**

12 インストール完了後、「Display Manager」が自動的に起動して、「自動アップデート機能」により、以下のメッセージが表示されますので、任意のボタンをクリックします。



［はい］ボタンをクリックすると、自動でインターネットに接続し、アップデート情報を検索します。
［いいえ］ボタンをクリックすると、このメッセージが消えます。
※自動アップデートを行うには、インターネットへの接続環境が必要です。

参考

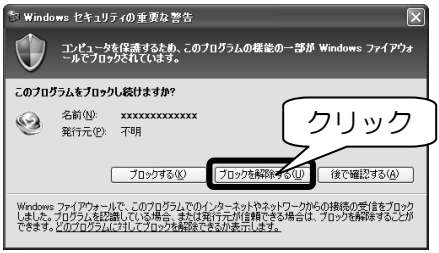
● **ファイアウォール機能を持ったセキュリティソフトをインストールした環境の場合**

ファイアウォール機能を持ったセキュリティソフトをインストールした環境に「Display Manager」をインストールすると、「Display Manager」の通信が遮断され自動アップデート機能などの一部機能が正常に動作しません。
この場合、セキュリティソフト上のファイアウォール設定を変更して、「Display Manager」の通信を可能にする必要があります。
（ファイアウォール設定の変更方法については、お使いのセキュリティソフトの取扱説明書をご覧ください。）

● **Windows XP Service Pack 2にて「Display Manager」をインストールした場合**

Service Pack 2をインストールしたWindows XP環境に「Display Manager」をインストールした場合、以下の画面が表示されますので、次の操作を行ってください。

［ブロックを解除する］ボタンをクリックします。
⇒「Display Manager」が正しく動作するようになります。



● **「Display Manager」の使用方法について**

「自動アップデート機能」の詳しい使い方を含め、「Display Manager」の使用方法については、「Display Manager」のヘルプをご参照ください。

以上で「Display Manager」のインストールは終了です。

ＴＶ・ビデオを見よう

本製品で TV やビデオを視聴する方法を説明します。

ＴＶを見よう 40
チャンネル設定をしよう 40
チャンネルを切り替える 40

ビデオを見よう（入力切替） 41

ＴＶを見よう

■チャンネル設定をしよう

本製品で TV を見る場合は、まずチャンネル設定を行う必要があります。

1 本体もしくはリモコンの電源ボタンを押します。

2 本体もしくはリモコンのメニューボタンを押します。

3 [チャンネル設定]を選択し、[地域設定]または[自動設定]を選択します。

詳しい手順は、【ＴＶ・ビデオを見るための調整/設定をしよう】の【チャンネル設定】（46ページ）を参照してください。

※[手動設定]で設定することもできます。

以上でチャンネル設定は完了です。

■チャンネルを切り替える

TV のチャンネル切り替えることができます。切り替えは、本体もしくはリモコンで行います。

リモコンで切り替える場合

チャンネルボタン、チャンネル切替ボタン、ユーザープリセットボタンで切り替えることができます。

参考

ユーザープリセットボタンにお好みのチャンネルを設定することができます。設定方法は50ページを参照してください。

本体側で切り替える場合

「AUTO」ボタンを押します。押すごとに設定されているチャンネルが切り替わります。

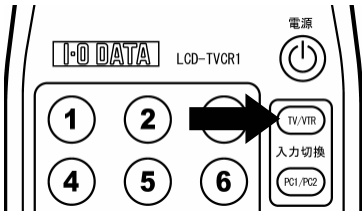
ビデオを見よう（入力切替）

本製品への入力ソース（TV、S ビデオ、ビデオ、パソコン 1（アナログ）、パソコン 2（デジタル））を切り替えることができます。
切り替えは、本体もしくはリモコンで行います。

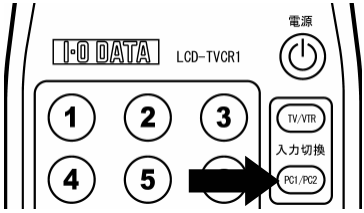
リモコンで切り替える場合

●TV、ビデオ、S ビデオを見る場合
［TV/VTR］ボタンを押します。
押すごとに以下の順で切り替わります。

TV→S ビデオ→ビデオ



●パソコン（アナログ信号）とパソコン（デジタル信号）を切り替える場合
「PC1/PC2」ボタンを押すごとに、
パソコン（アナログ信号）と
パソコン（デジタル信号）が
切り替わります。



本体側で切り替える場合

「INPUT」ボタンを押します。押すごとに以下の順に切り替わります。

TV→S ビデオ→ビデオ→パソコン（アナログ信号）→パソコン（デジタル信号）

MEMO

ＴＶ・ビデオを見るための調整/設定をしよう

本製品でTV・ビデオを見る際に必要な、チャンネル設定や画面などの調整方法について説明します。
パソコン接続時の画面などの調整方法については、オンラインマニュアルを参照してください。

設定/調整方法（基本操作） **44**

設定/調整方法（項目別） **46**

チャンネル設定 46
画質調整 55
オーディオ調整 56
スリープタイマー 57
ECOモード 58
言語の選択 59
その他調整 60

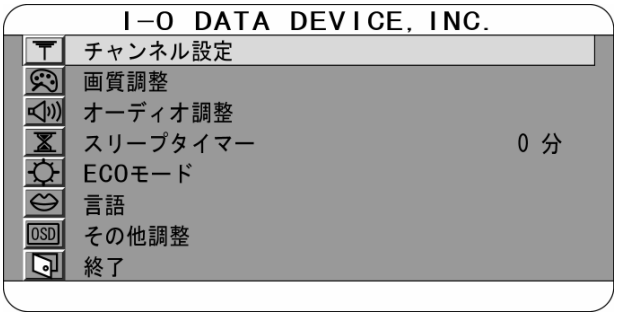
設定/調整方法（基本操作）

画面に表示される「設定/調整メニュー」（以下、「メニュー」と呼びます。）でさまざまな調整や設定ができます。操作は本体の［MENU］、［▲］、［▼］ボタンまたは、リモコンのボタンで行います。
リモコンで行う場合は、リモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

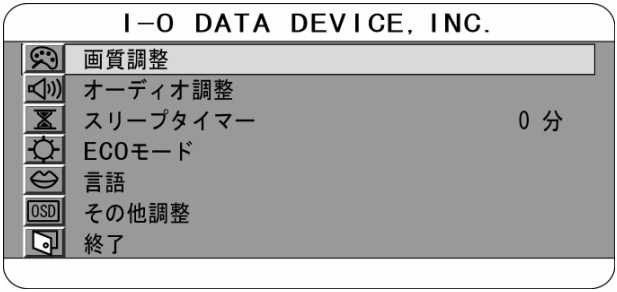
1 ［メニュー(MENU)］ボタンを押します。

メニュー画面が表示され、本製品の画像調整や初期設定を行うことができます。
※TV入力とビデオ入力の場合では、表示されるメニューが異なります。（ビデオ入力の場合は、チャンネル設定がありません。）

▼TV 入力の場合



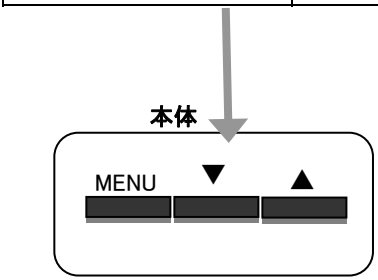
▼ビデオ入力の場合

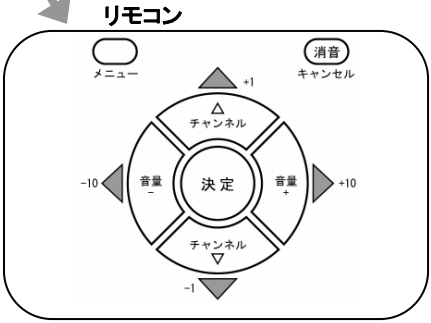


2 各メニューは以下のボタンで操作します。

各ボタンの機能は以下のとおりです。

機能	本体側ボタン	リモコンボタン
メニューを起動	MENUボタン	メニューボタン
カーソルを上に移動	▲（上ボタン）	チャンネル切替ボタン（△）
カーソルを下に移動	▼（下ボタン）	チャンネル切替ボタン（▽）
カーソルを右に移動	▲（上ボタン）	音量ボタン（＋）
カーソルを左に移動	▼（下ボタン）	音量ボタン（－）
項目を選択/決定	MENUボタン	決定ボタン
一つ前の操作に戻る	－	キャンセルボタン





3 ［チャンネル切替］ボタンまたは［音量］ボタンで調整/設定したい項目、設定値を選択し、［決定］ボタンを押します。

※本体側で操作する場合は、［▲（上）］［▼（下）］ボタンで調整/設定したい項目、設定値を選択し、「MENU」ボタンを押します。

以上で調整/設定ができます。

4 各メニューを終了して「メインメニュー」に戻る場合は、［戻る（終了）］を選択して［決定(MENU)］ボタンを押します。

リモコンの場合は、「メインメニュー」に戻る必要がない場合は、［メニュー］ボタンを押すことによりメニュー表示を終了させることができます。

設定/調整方法（項目別）

■チャンネル設定

TV を見るためにチャンネルを設定します。本体の設定ボタンもしくはリモコンで操作します。
各参照ページをご覧ください。

UHF/VHFの設定

地域設定
お住まいの地域を指定して選局します。
次ページ

自動選局によるチャンネル設定
自動的に選局してチャンネルに割り当てます。
49ページ

手動設定
手動で、リモコンボタンにチャンネルを割り当てます。
- **リモコンのボタンに設定したチャンネルを替えるには** →50ページ
- **チャンネルスキップ設定で局を飛び越すには** →52ページ
- **チャンネルを微調整するには** →53ページ

50ページ

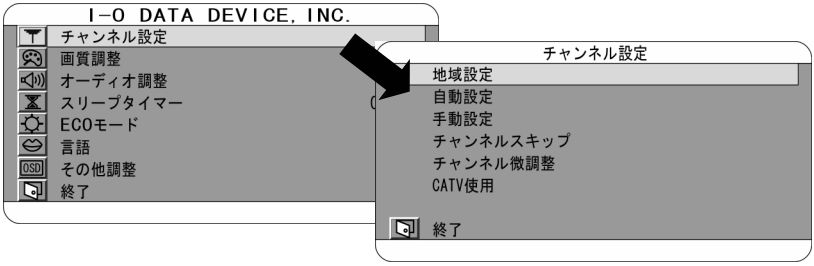
CATVの設定

CATVの設定
54ページ

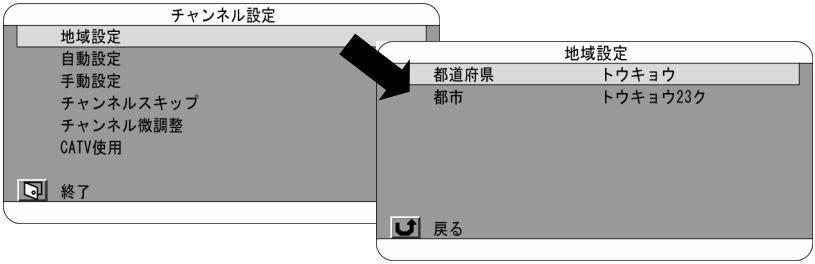
UHF/VHFの設定

地域設定

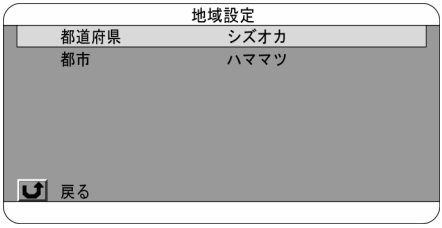
1 ［メニュー(MENU)］ボタンを押し、「チャンネル設定」を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。



2 ［地域設定］を選択し、［決定(MENU)］ボタンを押します。



3 お住まいの［都道府県］と［都市］を設定します。



4 ［戻る］を選択して［決定(MENU)］ボタンを押します。

この操作はメニュー表示が消えるまで繰り返してください。

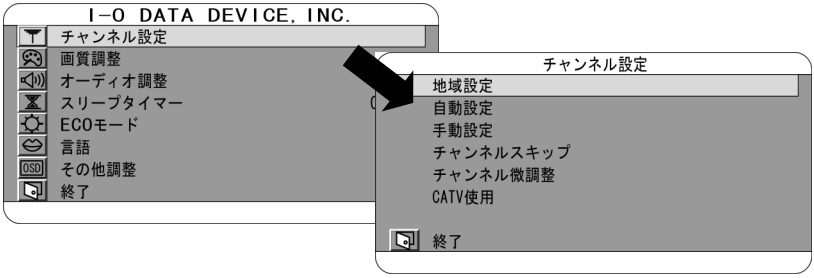
以上で地域設定は終了です。



- 表示された都市にお住まいの場合でも、場所によっては受信できる放送局が異なる場合があります。そのようなときは手動設定で、個別に設定してください。
- チャンネル1～12、A～Dに個別設定していたチャンネルは、地域設定でチャンネルを設定した時点で取り消されます。個別設定は、地域設定をした後で行ってください。

自動選局によるチャンネル設定

1 **［メニュー(MENU)］ボタンを押し、［チャンネル設定］を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。**



2 **［自動設定］を選択し、［決定(MENU)］ボタンを押します。**

自動的に選局が行われます。

※ 自動選局ではテレビ局名が自動で設定されないため、テレビ局名の表示を行う場合には手動で設定してください。
（次ページ【手動設定】参照）

3 **［終了］を選択して［決定(MENU)］ボタンを押します。**

この操作はメニュー表示が消えるまで繰り返してください。

以上で自動選局によるチャンネル設定は終了です。

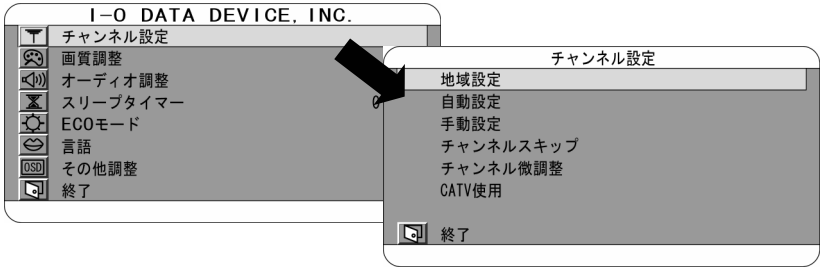
参考

CATV（ケーブルテレビ）チャンネルも自動選局する場合は、［CATVを使用する］に設定してください。（54ページ参照）

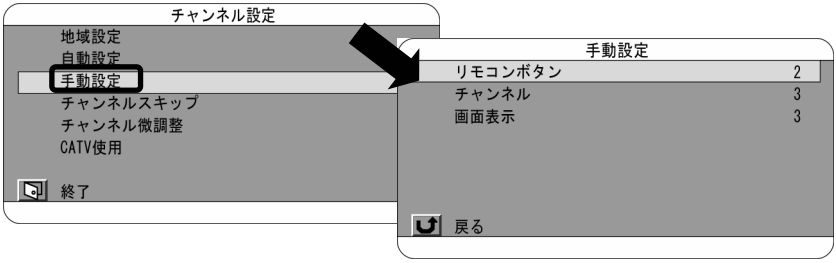
手動設定

リモコンのボタンに設定したチャンネルを替えるには
リモコンの各数字ボタン、ユーザープリセットボタンに任意のチャンネルを割り当てます。

1 **［メニュー(MENU)］ボタンを押し、［チャンネル設定］を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。**



2 **［手動設定］を選択し、［決定(MENU)］ボタンを押します。［手動設定］が表示されます。**



3 **「リモコンボタン」を選択し、［決定(MENU)］ボタンを押します。**
［音量（−）］（本体側は▼）ボタンまたは［音量（+）］（本体側は▲）ボタンでリモコンのチャンネルボタンを設定し、［決定(MENU)］ボタンを押します。

4 **［チャンネル］を選択し、［決定(MENU)］ボタンを押します。**
［音量（-）］（本体側は▼）ボタンまたは［音量（+）］（本体側は▲）ボタンで受信チャンネルを設定し、［決定(MENU)］ボタンを押します。

5 **必要に応じて［画面表示］を選択し、［決定(MENU)］ボタンを押します。▲ ▼ボタンで設定する局名を設定し、［決定(MENU)］ボタンを押します。**

リモコンボタン	リモコンのチャンネルボタンを指定します。 1～12、A～D
チャンネル	チャンネル（テレビ局）1～62 CATV（ケーブルテレビ）C13～C63
画面表示	チャンネル表示をする際のテレビ局名を変更することができます。テレビ局名は85ページ【局名表示順序表】の順で表示されます。 選択できるテレビ局名は全130局です。 ※受信チャンネルにC13～C63が設定されている場合、局名表示には「CATV」のみが設定されます。



「チャンネル」はリモコンの▲ ▼ボタンを押すと10段階づつ変化します。

6 **［戻る］、［終了］を選択して［決定(MENU)］ボタンを押します。**
この操作はメニュー表示が消えるまで繰り返してください。

以上でチャンネルの割り当ては終了です。

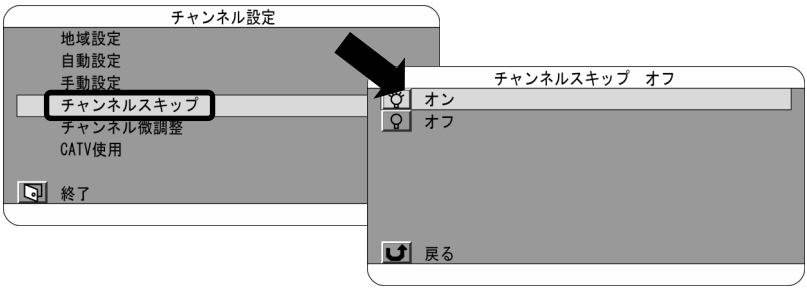
チャンネルスキップ設定で局を飛び越すには

チャンネルスキップ設定をオンにすると現在視聴中のチャンネルが以下の操作時にスキップされます。

・リモコンのチャンネル上下ボタンにてチャンネル設定をする場合
・本体のAUTOボタンにてチャンネルを選択する場合

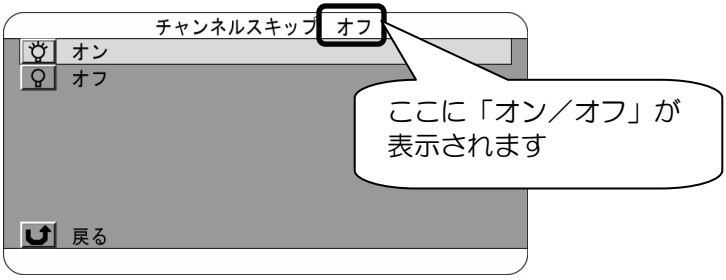
1 ［メニュー(MENU)］ボタンを押し、「チャンネル設定」を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。

2 ［チャンネルスキップ］を選択し、［決定(MENU)］ボタンを押します。



3 ［オン］または[オフ]を選択し、［決定(MENU)］ボタンを押します。

画面のタイトル部に［オン／オフ］が表示されます。



4 ［戻る］を選択して［決定(MENU)］ボタンを押します。

この操作はメニュー表示が消えるまで繰り返してください。

以上でチャンネルスキップ設定は終了です。

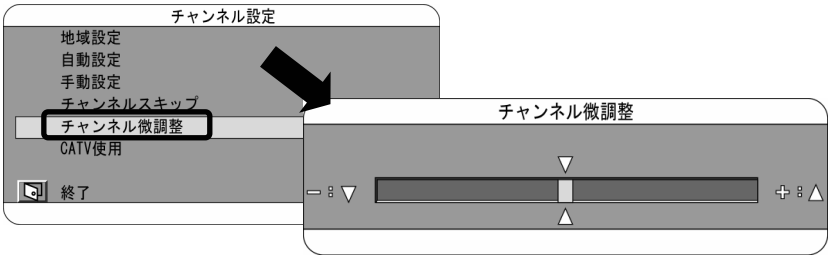
チャンネルを微調整するには

受信状態が悪い場合に微調整します。
（受信状態が悪い場合に調整すると受信状態を改善できる場合があります。）

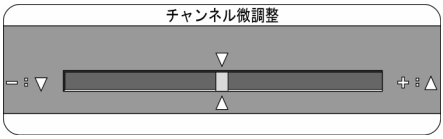
1 **［メニュー(MENU)］ボタンを押し、［チャンネル設定］を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。**

2 **［チャンネル微調整］を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。**

［チャンネル微調整］画面が表示されます。



3 **［音量（−）］（本体側は▼）ボタンまたは［音量（+）］（本体側は▲）ボタンで調整します。**



4 **［戻る］を選択して［決定(MENU)］ボタンを押します。**

この操作はメニュー表示が消えるまで繰り返してください。

以上でチャンネルの微調整は終了です。

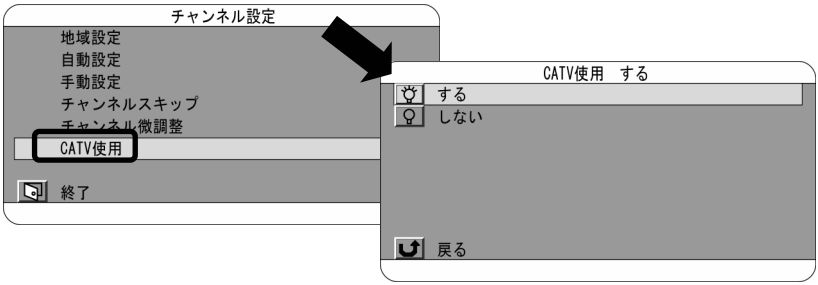
CATVの設定

自動設定、手動設定の際、CATVを有効にするかどうかを設定します。

1 **［メニュー(MENU)］ボタンを押し、［チャンネル設定］を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。**

2 **［CATV使用］を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。**

「CATV使用」画面が表示されます。



3 **［する］または［しない］を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。**

画面のタイトル部に「する」または「しない」が表示されます。



4 **［戻る］を選択して［決定(MENU)］ボタンを押します。**

この操作はメニュー表示が消えるまで繰り返してください。

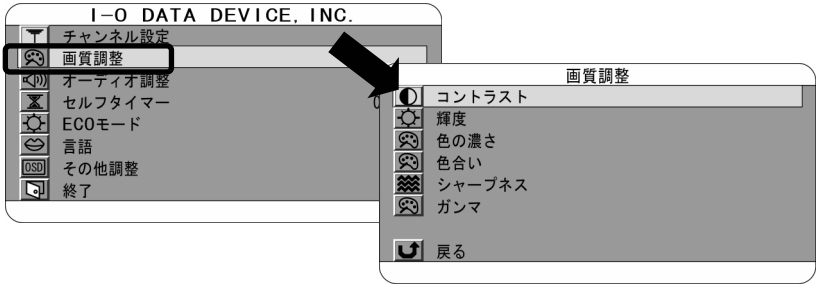
以上でCATVの設定は終了です。

■画質調整

画質調整では以下の調整ができます。

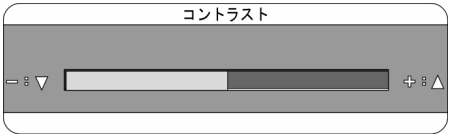
- ・コントラスト
- ・輝度
- ・色の濃さ
- ・色合い
- ・シャープネス
- ・ガンマ

1 **［メニュー(MENU)］ボタンを押し、「画質調整」を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。**



2 **調整する項目を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。**

3 **［音量（-）］（本体側は▼）ボタンまたは［音量（+）］（本体側は▲）ボタンで調整し、［決定(MENU)］ボタンを押します。**



4 **［戻る］を選択して［決定(MENU)］ボタンを押します。**

この操作はメニュー表示が消えるまで繰り返してください。

以上で画質の調整は終了です。

■オーディオ調整

オーディオ調整では以下の調整ができます。

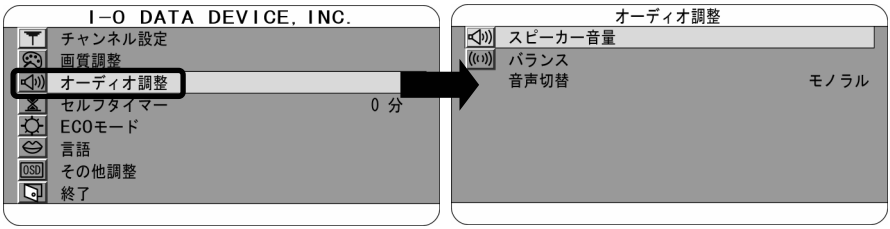
・スピーカー音量（音量の調整を行います）
・バランス（左右の音声のバランスを調整します）
・音声切替（以下の内容を設定できます）

▼音声切替の内容

項目	メニュー画面	音声出力
モノラル放送の場合	なし	モノラル音声にて出力
ステレオ放送の場合	ステレオ	ステレオ音声にて出力
	モノラル	モノラル音声にて出力
二ヶ国語放送、音声多重放送の場合	主音声	主音声のみ出力
	副音声	副音声のみ出力
	主／副音声	主音声を左から、副音声を右から出力する

※Sビデオ・ビデオ入力時は、音声切替ができません。

1 **［メニュー(MENU)］ボタンを押し、［オーディオ調整］を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。**



2 **調整する項目を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。**

3 **［音量（-）］（本体側は▼）ボタンまたは［音量（+）］（本体側は▲）ボタンで調整し、［決定(MENU)］ボタンを押します。**

4 **［戻る］を選択して［決定(MENU)］ボタンを押します。**

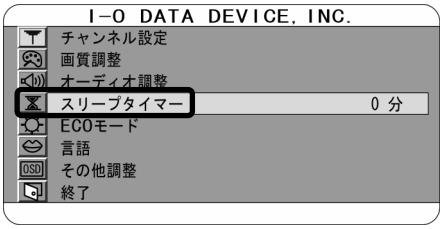
この操作はメニュー表示が消えるまで繰り返してください。

以上でオーディオ調整は終了です。

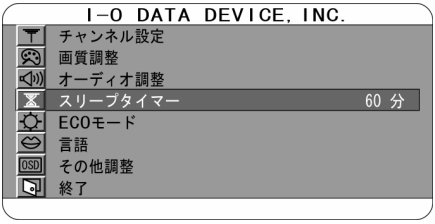
■スリープタイマー

スリープタイマーの時間を設定します。
設定できる時間は、30分、60分、90分、120分です。
設定値が0の場合は、スリープタイマーは働きません。（無効になります）
入力ソースをパソコンにするとスリープタイマーは無効となり、設定していたデータもクリアされます。

1 **［メニュー(MENU)］ボタンを押し、［スリープタイマー］を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。**



2 **［音量（-）］（本体側は▼）ボタンまたは［音量（+）］（本体側は▲）ボタンでタイマー値を選択し、［決定(MENU)］ボタンを押します。**



3 **［戻る］を選択して［決定(MENU)］ボタンを押します。**

この操作はメニュー表示が消えるまで繰り返してください。

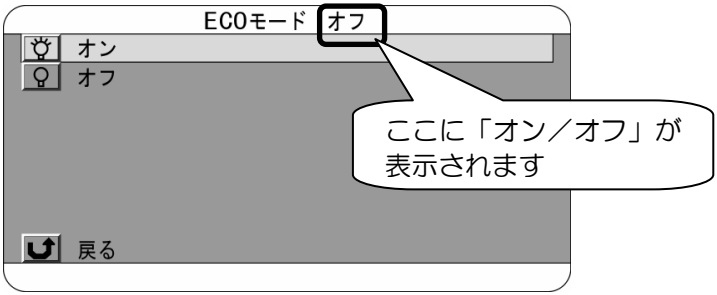
以上でスリープタイマー設定は終了です。

■ECOモード

ECOモードの有効、無効を設定します。
ECOモードをオンに設定すると、電力消費量を低減できます。

1 **［メニュー(MENU)］ボタンを押し、［ECOモード］を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。**

2 **［オン］または［オフ］を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。**



3 **［戻る］を選択して［決定(MENU)］ボタンを押します。**

この操作はメニュー表示が消えるまで繰り返してください。

以上でECOモードの設定は終了です。

■言語の選択

メニュー画面の表示言語を選択します。以下の言語が選択可能です。

・日本語
・ENGLISH（英語）

1 **［メニュー(MENU)］ボタンを押し、［言語］を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。**

2 **言語を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。**



3 **［戻る］を選択して［決定(MENU)］ボタンを押します。**

この操作はメニュー表示が消えるまで繰り返してください。

以上で言語の選択が終了です。

■その他調整

メニュー表示に関する設定、ブルースクリーンの表示設定、ゴーストリデューサーの設定、全画面表示の設定、諸設定のリセットを行います。

項目	説明
メニュー水平位置	メニュー画面の水平位置を調整します。
メニュー垂直位置	メニュー画面の垂直位置を調整します。
メニュー透過	メニュー画面の透明表示の有効／無効を設定します。
メニュー表示時間	メニュー画面の表示時間を設定します。
ブルースクリーン	無信号時のブルースクリーンの有効／無効を設定します。
ゴースト リデューサー	ゴーストリデュース機能のオン／オフを選択します。 映像が二重に表示される場合、この機能をオンにすると、ノイズを軽減することができます。 ※ゴーストリデュース機能はTV入力時のみ有効です。
全画面表示	全画面表示機能のオン／オフを選択します。 1280×1024の解像度の場合、この機能をオフにすると、地上波のTV画面と同じアスペクト比（4：3）にするので、正常な比率で画像を見ることができます。このとき、画面の上下に黒い帯が表示されます。 この機能をオンにしているときのアスペクト比は5：4で、画像が縦方向に引き伸ばされて表示されます。
リセット	設定値を工場出荷時状態に戻します。

1 **［メニュー(MENU)］ボタンを押し、［その他調整］を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。**

2 **項目を選択して、［決定(MENU)］ボタンを押します。**

3 **データを設定し、［決定(MENU)］ボタンを押します。**

4 **［戻る］を選択して［決定(MENU)］ボタンを押します。**

この操作はメニュー表示が消えるまで繰り返してください。

以上で「その他調整」が終了です。

参考

アスペクト比とは？
画面や画像の縦と横の長さ（ピクセル数）の比のこと。
お使いの入力ソースと同じアスペクト比で設定しないと、正常な比率で画像を見ることができません。
お使いの入力ソースのアスペクト比については、各取扱説明書をご確認ください。

MEMO

困ったときには

本製品を使用していてトラブルがあった場合にご覧ください。

弊社ホームページをご覧ください

サポートWebページ内には、過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらもご参考ください。

http://www.iodata.jp/support/

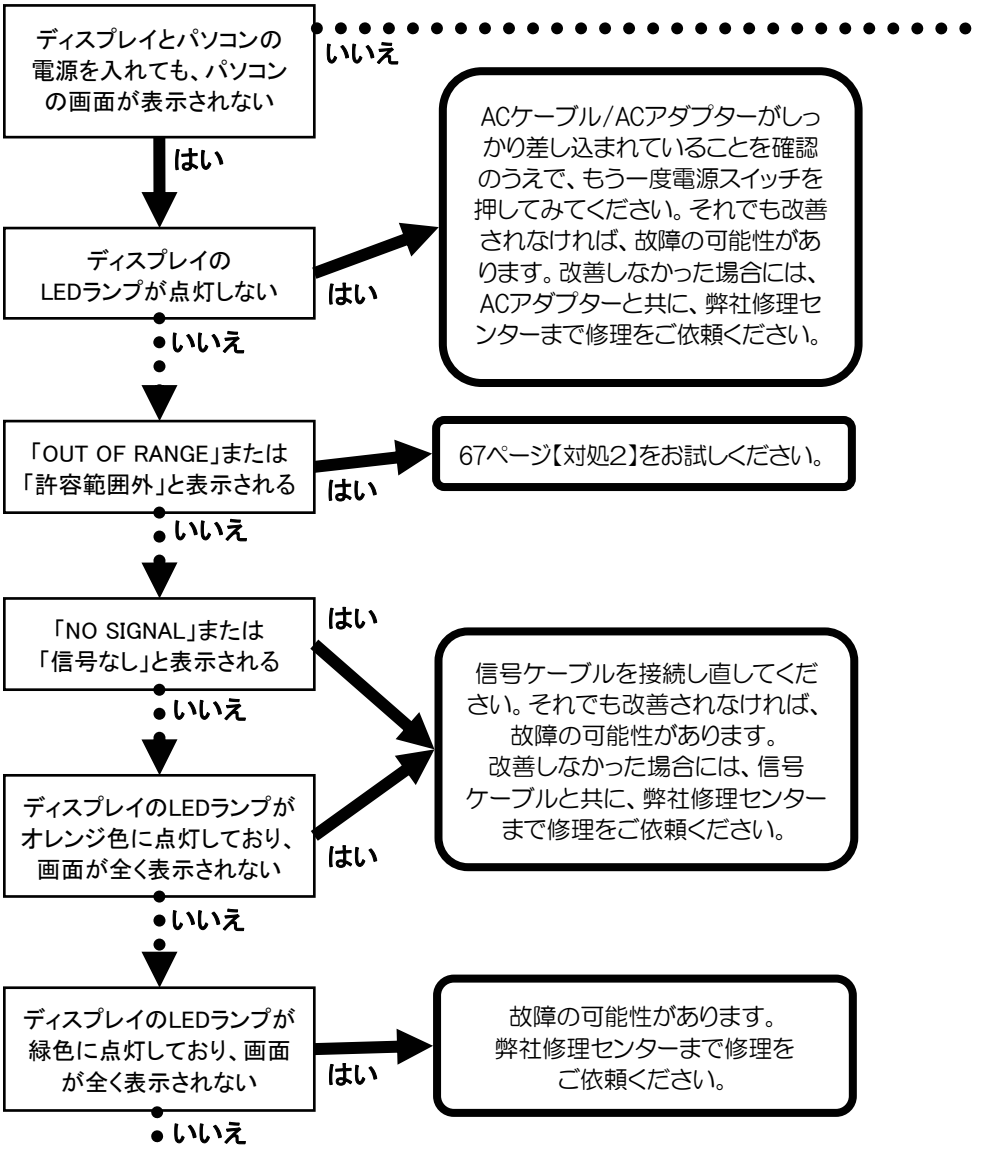
製品Q&A
Newsその他

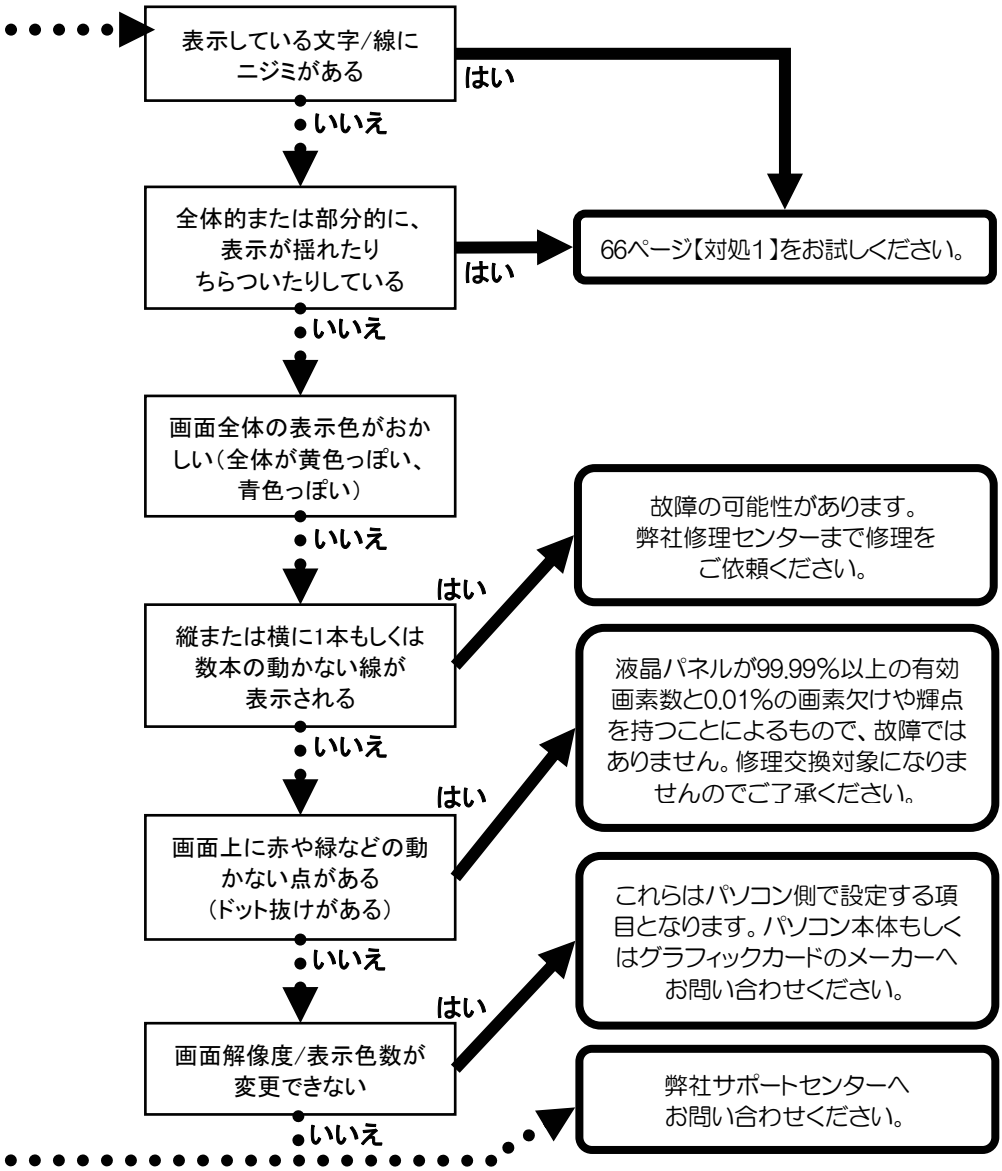
チャートで対処法をチェック！ 64

Q&Aで対処法をチェック！ 68

リモコンが反応しない 68
取り替え用カラーフレームが取り付けられない 68
本製品で受信しているTVが映らない 69
本製品で受信しているTVの映りが悪い 69
TVの映像が見づらい 69
TVの映像が縦長に見える 69
本体内蔵スピーカーから音声が聞こえない 70

チャートで対処法をチェック！




表示している文字/線にニジミがある
はい
いいえ
全体的または部分的に、表示が揺れたりちらついたりしている
はい
66ページ【対処1】をお試しください。
いいえ
画面全体の表示色がおかしい（全体が黄色っぽい、青色っぽい）
いいえ
縦または横に1本もしくは数本の動かない線が表示される
はい
故障の可能性があります。弊社修理センターまで修理をご依頼ください。
いいえ
画面上に赤や緑などの動かない点がある（ドット抜けがある）
はい
液晶パネルが99.99%以上の有効画素数と0.01%の画素欠けや輝点を持つことによるもので、故障ではありません。修理交換対象になりませんのでご了承ください。
いいえ
画面解像度/表示色数が変更できない
はい
これらはパソコン側で設定する項目となります。パソコン本体もしくはグラフィックカードのメーカーへお問い合わせください。
いいえ
弊社サポートセンターへお問い合わせください。

対処１

■調整/設定メニューから自動調整を行なってみてください。
それでも改善されないようであれば、画像の幅、位置、スムージングの調整をお試しください。（オンラインマニュアル参照）

■OS毎のリフレッシュレートを60Hzにしてみてください。
リフレッシュレートの設定を「60 Hz」に変更することにより改善される場合があります。

①Windows XP の場合
［画面のプロパティ］→［設定］タブ→［詳細設定］ボタン→［モニタ］タブ→［画面のリフレッシュレート］
②Windows 2000 の場合
［画面のプロパティ］→［設定］タブ→［詳細］ボタン→［モニタ］タブ→［リフレッシュレート］
③Windows 98/98SE/Me の場合
［画面のプロパティ］→［設定］タブ→［詳細］ボタン→［アダプタ］タブ→［リフレッシュレート］
④Windows 95 の場合
［画面のプロパティ］→［ディスプレイの詳細］タブ→
［詳細プロパティ］ボタン→［アダプタ］タブ→［リフレッシュレート］



本製品の仕様外の解像度を設定すると、「何も表示されない」や「[スムージング]が効かない」など、正しく表示されない場合があります。（オンラインマニュアル【ハードウェア仕様】にて「対応信号タイミング」をご参照ください）

対処２

本製品の仕様外の解像度やリフレッシュレート(垂直周波数)を設定されたためと思われます。以下の方法にて設定を変更してください。

1. Windows 起動ロゴが表示される前あたりで、キーボードの[F8]キーを断続的に何回か押します。キーを押したままにしないでください。

2. **Windows XP/2000/NT 4.0 の場合**
   ［VGA モードを有効にする］を選択し（Windows NT 4.0 では[VGA MODE]）、[ENTER] キーを押します。
   ⇒Windows が起動します。

   Windows Me/98/95 の場合
   ①[3.Safe Mode]を選択し、[Enter] キーを押します。
   ⇒Windows が起動します。

   ②デスクトップ（壁紙）部分で右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
   ［画面のプロパティ］が起動しますので、[設定]タブをクリックし（Windows 95 では[詳細]タブ）、解像度を［640×480］もしくは［800×600］に指定します。
   変更できない状態なら、そのまま[OK]ボタンをクリックします。

   ③Windows を再起動します。

3. デスクトップ（壁紙）部分で右クリックし、[設定]タブをクリックし（Windows 95 では[詳細]タブ）、本製品が対応している解像度内にて、改めて解像度を設定します。設定後、[適用] ボタンをクリックし、[OK] ボタンをクリックします。
   対応外の解像度が選択された場合でも、[ESC] キーを押せば元の解像度に復帰できます。

   Windows XP/2000/NT 4.0 の場合は、Windows を再起動します。

Q＆Aで対処法をチェック！

リモコンが反応しない

原因１	リモコンに電池が入っていない。
対処	電池が入っていることをご確認ください。（32ページ参照）

原因２	電池が消耗している。
対処	新しい電池と交換してください。（32ページ参照）

原因３	リモコンを本製品の赤外線受光部に向けていない、もしくは赤外線受光部から 5 メートル以上離れている。
対処	リモコンを本製品の赤外線受光部に向け、5メートル以内で使用してください。

原因４	本体の電源が ON（緑色）または省電力モード（橙色）になっていない。本体の電源が切れていると、リモコンは反応しません。
対処	本体の電源を入れてください。

取り替え用カラーフレームが取り付けられない

原因	すでに別のカラーフレームが本製品に取り付けられている。
対処	本製品に取り付け済みのカラーフレームを外した上で、新たなカラーフレームの取り付けを行ってください。（29ページ参照）

本製品で受信しているTVが映らない

原因１	アンテナ端子がきちんと接続されていない。
対処	アンテナ端子の接続をご確認ください。

原因２	チャンネルの設定がされていない。
対処	チャンネル設定をご確認ください。（46ページ参照）

原因３	本製品の電源がオフになっている。
対処	本製品の電源をご確認ください。

本製品で受信しているTVの映りが悪い

原因	チャンネル設定の微調整が必要。
対処	チャンネルの微調整をしてください。（53ページ参照）

TVの映像が見づらい

原因	画質調整が必要。
対処	画質を調整してください。（55ページ参照）

TVの映像が縦長に見える

原因	地上波の TV 画面のアスペクト比は 4：3 であるが、1280×1024 の解像度の場合、本製品の全画面表示機能をオンにしている際のアスペクト比は 5：4。この比率が異なっているため、正常に画像を表示できない。
対処	全画面表示の設定を、オフにしてください。（60ページ参照）

本体内蔵スピーカーから音声が聞こえない

原因１　本製品に外部スピーカーやヘッドホンなどを接続している。
対処　外部スピーカーやヘッドホンなどの接続を取り外してください。

原因２　ボリュームが「0」になっている。
対処　ボリュームをご確認ください。

原因３　ミュート機能を使用したままになっている。
対処　リモコンの［消音］ボタンを押してください。

ふろく

チャンネル地域コード一覧表 72

局名表示順序表 85

サポートソフトを
アンインストールするには 87

お問い合わせ 88

修理について 89

チャンネル地域コード一覧表

チャンネル地域コード一覧表です。
※チャンネル地域コードは2004年9月現在のものです。

地域	参照先
北海道	73ページ
青森	74ページ
岩手	
宮城	
秋田	
山形	
福島	75ページ
茨城	
栃木	
群馬	
埼玉	76ページ
千葉	
東京	
神奈川	77ページ
新潟	
富山	
石川	78ページ
福井	
山梨	
長野	
岐阜	
静岡	79ページ
愛知	
三重	

地域	参照先
滋賀	80ページ
京都	
大阪	
兵庫	
奈良	81ページ
和歌山	
鳥取	
島根	
岡山	
広島	82ページ
山口	
徳島	
香川	
愛媛	83ページ
高知	
福岡	
佐賀	
長崎	84ページ
熊本	
大分	
宮崎	
鹿児島	
沖縄	

都道府県	都市名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル
北海道	札幌	HBC		NHK総合(札幌)	TVh	STV		UHB		HTB			NHK教育(札幌)
		1		3	17	5		27		35			12
	旭川		NHK教育(旭川)	TVh	UHB	HTB		STV		NHK総合(旭川)		HBC	
			2	33	37	39		7		9		11	
	函館	TVh	UHB	HTB	NHK総合(函館)		HBC				NHK教育(函館)		STV
		21	27	35	4		6				10		12
	釧路		NHK教育(釧路)	HTB	UHB			STV		NHK総合(釧路)		HBC	
			2	39	41			7		9		11	
	帯広	UHB		HTB	NHK総合(帯広)		HBC				STV		NHK教育(帯広)
		32		34	4		6				10		12
	苫小牧	TVh	NHK教育(札幌)	NHK総合(札幌)	UHB	HBC	STV	HTB					
		47	49	51	53	55	57	61					
	小樽	TVh	NHK教育(札幌)	UHB	HTB			STV		HBC		NHK総合(札幌)	
		24	2	26	4			7		9		11	
	室蘭		NHK教育(室蘭)	TVh	UHB	HTB		STV		NHK総合(室蘭)		HBC	
			2	29	37	39		7		9		11	
	北見		NHK教育(北見)			UHB	HTB	STV		NHK総合(北見)		HBC	
			2			59	61	7		9		53	

都道府県	都市名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ
青森	青森	青森放送		NHK総合(青森)		NHK教育(青森)		青森ﾃﾚﾋﾞ		青森朝日放送			
		1		3		5		38		34			
	八戸			青森ﾃﾚﾋﾞ		青森朝日放送		NHK教育(青森)		NHK総合(青森)		青森放送	
				33		31		7		9		11	
岩手	盛岡				NHK総合(盛岡)		IBCﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(盛岡)	岩手朝日ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ岩手		めんこいﾃﾚﾋﾞ
					4		6		8	31	35		33
宮城	仙台	TBCﾃﾚﾋﾞ		NHK総合(仙台)		NHK教育(仙台)		東日本放送		ﾐﾔｷﾞﾃﾚﾋﾞ			仙台放送
		1		3		5		32		34			12
	石巻	TBCﾃﾚﾋﾞ		NHK総合(仙台)		NHK教育(仙台)		東日本放送		ﾐﾔｷﾞﾃﾚﾋﾞ			仙台放送
		59		51		49		61		55			57
秋田	秋田		NHK教育(秋田)							NHK総合(秋田)	秋田朝日放送	秋田放送	秋田ﾃﾚﾋﾞ
			2							9	31	11	37
	大館								NHK教育(秋田)	NHK総合(秋田)	秋田朝日放送	秋田放送	秋田ﾃﾚﾋﾞ
									8	9	59	11	57
山形	山形				NHK教育(山形)		ﾃﾚﾋﾞﾕｰ山形	さくらんぼ	NHK総合(山形)		山形放送		山形ﾃﾚﾋﾞ
					4		36	30	8		10		38
	鶴岡	山形放送		NHK総合(山形)			NHK教育(山形)		山形ﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞﾕｰ山形		さくらんぼ
		1		3			6		39		22		24

都道府県	都市名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ
福島	福島		NHK教育(福島)	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島		福島中央ﾃﾚﾋﾞ		福島放送		NHK総合(福島)		福島ﾃﾚﾋﾞ	
			2	31		33		35		9		11	
	いわき		ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島		NHK総合(福島)		福島中央ﾃﾚﾋﾞ		福島ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(福島)		福島放送
			62		4		58		8		10		60
	会津若松	NHK総合(福島)		NHK教育(福島)			福島ﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島		福島中央ﾃﾚﾋﾞ		福島放送
		1		3			6		47		37		41
茨城	水戸	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ		TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		44		46	42		40		38		36		32
	日立	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ		TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		52		50	54		56		58		60		62
栃木	宇都宮	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ		TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ	とちぎﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		29		27	25		23		21	31	19		17
群馬	前橋	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ	放送大学	TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ朝日	群馬ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ東京
		52		50	54	40	56		58		60	48	62
	桐生	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ	放送大学	TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ朝日	群馬ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ東京
		43		45	39	40	37		35		33	41	31

チャンネル地域コード一覧表

都道府県	都市名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ
埼玉	浦和	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ	放送大学	TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ埼玉	ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		1		3	4	16	6		8	38	10		12
	熊谷	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ		TBSﾃﾚﾋﾞ	放送大学	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ埼玉	ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		33		35	25		23	16	21	28	19		17
千葉	千葉	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ	放送大学	TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ	TVKﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ朝日	千葉ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ東京
		1		3	4	16	6		8	42	10	46	12
東京	23区	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ	MXﾃﾚﾋﾞ	TBSﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ埼玉	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ	TVKﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ朝日	千葉ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ東京
		1		3	4	14	6	38	8	42	10	46	12
	八王子	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ	MXﾃﾚﾋﾞ	TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		51		49	53	47	55		57		59		61
	多摩	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ	MXﾃﾚﾋﾞ	TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		30		32	26	28	24		22		20		18

都道府県	都市名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ
神奈川	横浜	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ	放送大学	TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ	TVKﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		1		3	4	16	6		8	42	10		12
	茅ヶ崎	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ		TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ	TVKﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		33		29	35		37		39	31	41		43
	小田原	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ		TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ	TVKﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		52		50	54		56		58	46	60		62
	秦野	NHK総合(東京)		NHK教育(東京)	日本ﾃﾚﾋﾞ		TBSﾃﾚﾋﾞ		ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞ	TVKﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ朝日		ﾃﾚﾋﾞ東京
		47		49	51		53		55	61	57		59
新潟	新潟	新潟ﾃﾚﾋﾞ21		ﾃﾚﾋﾞ新潟		新潟放送			NHK総合(新潟)		新潟総合ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(新潟)
		21		29		5			8		35		12
	上越	NHK教育(新潟)		NHK総合(新潟)			新潟ﾃﾚﾋﾞ21		ﾃﾚﾋﾞ新潟		新潟放送		新潟総合ﾃﾚﾋﾞ
		1		3			37		27		10		33
富山	富山	北日本放送		NHK総合(富山)							NHK教育(富山)	ﾁｭｰﾘｯﾌﾟ	富山ﾃﾚﾋﾞ
		1		3							10	32	34
	高岡	北日本放送		NHK総合(富山)							NHK教育(富山)	ﾁｭｰﾘｯﾌﾟ	富山ﾃﾚﾋﾞ
		50		48							46	42	44

チャンネル地域コード一覧表

都道府県	都市名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ
石川	金沢				NHK総合(金沢)		MRO ﾃﾚﾋﾞ	北陸朝日放送	NHK教育(金沢)		ﾃﾚﾋﾞ金沢		石川ﾃﾚﾋﾞ
					4		6	25	8		33		37
福井	福井	福井ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(福井)			MRO ﾃﾚﾋﾞ			NHK総合(福井)		FBC ﾃﾚﾋﾞ	
		39		3			6			9		11	
山梨	甲府	NHK総合(山梨)		NHK教育(山梨)		YBS ﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ山梨					
		1		3		5		37					
長野	長野		NHK総合(長野)	長野朝日放送		ﾃﾚﾋﾞ信州		長野放送		NHK教育(長野)		信越放送	
			44	50		40		42		46		48	
	飯田	長野朝日放送		NHK教育(長野)	NHK総合(長野)		信越放送		ﾃﾚﾋﾞ信州		長野放送		
		44		3	4		6		42		40		
	松本		NHK総合(長野)	長野朝日放送		ﾃﾚﾋﾞ信州		長野放送		NHK教育(長野)		信越放送	
			44	50		48		42		46		40	
岐阜	岐阜	東海ﾃﾚﾋﾞ		NHK総合(名古屋)		CBC ﾃﾚﾋﾞ		中京ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(名古屋)		名古屋ﾃﾚﾋﾞ	岐阜放送
		1		3		5		35		9		11	37
	各務原	東海ﾃﾚﾋﾞ		NHK総合(名古屋)		CBC ﾃﾚﾋﾞ		中京ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(名古屋)		名古屋ﾃﾚﾋﾞ	岐阜放送
		1		3		5		35		9		11	28

都道府県	都市名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ
静岡	静岡		NHK 教育 (静岡)	静岡 第一 ﾃﾚﾋﾞ		静岡 朝日 ﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ 静岡		NHK 総合 (静岡)		SBS ﾃﾚﾋﾞ	
			2	31		33		35		9		11	
	浜松		静岡 第一 ﾃﾚﾋﾞ		NHK 総合 (静岡)		SBS ﾃﾚﾋﾞ		NHK 教育 (静岡)		静岡 朝日 ﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ 静岡
			30		4		6		8		28		34
	富士		NHK 教育 (静岡)	静岡 第一 ﾃﾚﾋﾞ		静岡 朝日 ﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ 静岡		NHK 総合 (静岡)		SBS ﾃﾚﾋﾞ	
			54	27		29		39		52		41	
	沼津		NHK 教育 (静岡)	静岡 第一 ﾃﾚﾋﾞ		静岡 朝日 ﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ 静岡		NHK 総合 (静岡)		SBS ﾃﾚﾋﾞ	
			51	61		57		59		53		55	
	藤枝		NHK 教育 (静岡)	静岡 第一 ﾃﾚﾋﾞ		静岡 朝日 ﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ 静岡		NHK 総合 (静岡)		SBS ﾃﾚﾋﾞ	
			44	24		26		38		42		40	
愛知	名古屋	東海 ﾃﾚﾋﾞ		NHK 総合 (名古屋		CBC ﾃﾚﾋﾞ		中京 ﾃﾚﾋﾞ		NHK 教育 (名古屋		名古屋 ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ 愛知
		1		3		5		35		9		11	25
	豊橋	東海 ﾃﾚﾋﾞ		NHK 総合 (名古屋		CBC ﾃﾚﾋﾞ		中京 ﾃﾚﾋﾞ		NHK 教育 (名古屋		名古屋 ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ 愛知
		56		54		62		58		50		60	52
	豊田	東海 ﾃﾚﾋﾞ		NHK 総合 (名古屋		CBC ﾃﾚﾋﾞ		中京 ﾃﾚﾋﾞ		NHK 教育 (名古屋		名古屋 ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ 愛知
		57		53		55		59		51		61	49
三重	津	東海 ﾃﾚﾋﾞ		NHK 総合 (名古屋		CBC ﾃﾚﾋﾞ		中京 ﾃﾚﾋﾞ		NHK 教育 (名古屋	三重 ﾃﾚﾋﾞ	名古屋 ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ 愛知
		1		3		5		35		9	33	11	25

都道府県	都市名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ
滋賀	大津		NHK総合(大津)		毎日放送		ABCﾃﾚﾋﾞ		関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ	びわ湖放送	NHK教育(大津)
			28		36		38		40		42	30	46
	彦根		NHK総合(大津)		毎日放送	びわ湖放送	ABCﾃﾚﾋﾞ		関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(大津)
			52		54	56	58		60		62		50
京都	京都1		NHK総合(京都)	ｻﾝﾃﾚﾋﾞ	毎日放送	ﾃﾚﾋﾞ大阪	ABCﾃﾚﾋﾞ	京都ﾃﾚﾋﾞ	関西ﾃﾚﾋﾞ	奈良ﾃﾚﾋﾞ	読売ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(京都)
			2	36	4	19	6	34	8	26	10		12
	京都2		NHK総合(京都)	京都ﾃﾚﾋﾞ	毎日放送	ﾃﾚﾋﾞ大阪	ABCﾃﾚﾋﾞ		関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(京都)
			2	34	4	21	6		8		10		12
大阪	大阪		NHK総合(大阪)	ｻﾝﾃﾚﾋﾞ	毎日放送	ﾃﾚﾋﾞ大阪	ABCﾃﾚﾋﾞ	京都ﾃﾚﾋﾞ	関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ和歌山	NHK教育(大阪)
			2	36	4	19	6	34	8		10	30	12
兵庫	神戸		NHK総合(神戸)	ｻﾝﾃﾚﾋﾞ	毎日放送	ﾃﾚﾋﾞ大阪	ABCﾃﾚﾋﾞ	京都ﾃﾚﾋﾞ	関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ和歌山	NHK教育(神戸)
			2	36	4	19	6	34	8		10	30	12
	姫路		NHK総合(神戸)	ｻﾝﾃﾚﾋﾞ	毎日放送		ABCﾃﾚﾋﾞ		関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(神戸)
			50	56	54		58		60		62		52
	明石		NHK総合(神戸)	ｻﾝﾃﾚﾋﾞ	毎日放送	ﾃﾚﾋﾞ大阪	ABCﾃﾚﾋﾞ		関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ和歌山	NHK教育(神戸)
			51	55	53	19	57		59		61	30	49
	川西		NHK総合(神戸)	ｻﾝﾃﾚﾋﾞ	毎日放送		ABCﾃﾚﾋﾞ		関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(神戸)
			29	33	35		37		39		41		31

都道府県	都市名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ
奈良	奈良		NHK総合(奈良)	ｻﾝﾃﾚﾋﾞ	毎日放送	ﾃﾚﾋﾞ大阪	ABCﾃﾚﾋﾞ	奈良ﾃﾚﾋﾞ	関西ﾃﾚﾋﾞ	奈良ﾃﾚﾋﾞ	読売ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(奈良)
			2	36	4	19	6	62	8	55	10		12
和歌山	和歌山1		NHK総合(和歌山)		毎日放送		ABCﾃﾚﾋﾞ		関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ和歌山	NHK教育(和歌山)
			32		42		44		46		48	30	26
	和歌山2		NHK総合(和歌山)		毎日放送		ABCﾃﾚﾋﾞ		関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ	ﾃﾚﾋﾞ和歌山	NHK教育(和歌山)
			50		54		58		60		62	56	52
鳥取	鳥取	日本海ﾃﾚﾋﾞ		NHK総合(鳥取)	NHK教育(鳥取)				山陰中央ﾃﾚﾋﾞ		BSS山陰放送		
		1		3	4				24		22		
島根	松江	日本海ﾃﾚﾋﾞ		山陰中央ﾃﾚﾋﾞ			NHK総合(松江)				BSS山陰放送		NHK教育(松江)
		30		34			6				10		12
	浜田		NHK総合(松江)	日本海ﾃﾚﾋﾞ		BSS山陰放送			山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	NHK教育(松江)			
			2	54		5			58	9			
岡山	岡山	ﾃﾚﾋﾞせとうち		NHK教育(岡山)		NHK総合(岡山)	瀬戸内海放送	OHKﾃﾚﾋﾞ		西日本ﾃﾚﾋﾞ		山陽放送	
		23		3		5	25	35		9		11	

チャンネル地域コード一覧表

都道府県	都市名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ
広島	広島	テレビ新広島		NHK総合(広島)	中国放送			NHK教育(広島)			広島ﾎｰﾑ		広島ﾃﾚﾋﾞ
		31		3	4			7			35		12
	福山	NHK総合(広島)		広島ﾎｰﾑ		テレビ新広島		NHK教育(広島)			中国放送		広島ﾃﾚﾋﾞ
		1		24		26		7			10		12
	呉	NHK教育(広島)		広島ﾎｰﾑ		広島ﾃﾚﾋﾞ		テレビ新広島		中国放送		NHK総合(広島)	
		1		24		5		26		9		11	
山口	山口	NHK教育(山口)				山口朝日放送		テレビ山口		NHK総合(山口)		山口放送	
		1				52		38		9		11	
	下関	NHK教育(山口)	KBC	TVQ	山口放送	山口朝日放送		テレビ山口	RKB	NHK総合(山口)	TNC	FBS	NHK教育(山口)
		41	2	23	4	21		33	8	39	10	35	12
	宇部	NHK教育(山口)	KBC			山口朝日放送		テレビ山口	RKB	NHK総合(山口)	TNC	山口放送	
		14	2			31		20	8	16	10	18	
	岩国	NHK教育(山口)			RCC	テレビ山口		山口朝日放送		NHK総合(山口)	南海ﾃﾚﾋﾞ	山口放送	広島ﾃﾚﾋﾞ
		1			4	22		28		9	10	11	12
徳島	徳島	四国放送		NHK総合(徳島)	毎日放送		ABCﾃﾚﾋﾞ		関西ﾃﾚﾋﾞ		読売ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(徳島)
		1		3	4		6		8		10		12
香川	高松	瀬戸内海放送		NHK教育(高松)		NHK総合(高松)		岡山放送		西日本ﾃﾚﾋﾞ		山陽放送	ﾃﾚﾋﾞせとうち
		33		39		37		31		41		29	19

都道府県	都市名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ	受信ﾁｬﾝﾈﾙ
愛媛	松山		NHK 教育 (松山)		あい ﾃﾚﾋﾞ	愛媛 朝日 ﾃﾚﾋﾞ	NHK 総合 (松山)		ﾃﾚﾋﾞ 愛媛		南海 ﾃﾚﾋﾞ		広島 ﾎｰﾑ
			2		29	25	6		37		10		35
	新居浜		NHK 総合 (松山)		NHK 教育 (松山)	愛媛 朝日 ﾃﾚﾋﾞ	南海 ﾃﾚﾋﾞ		ﾃﾚﾋﾞ 愛媛			あい ﾃﾚﾋﾞ	
			2		4	14	6		36			27	
	今治		NHK 教育 (松山)		あい ﾃﾚﾋﾞ	愛媛 朝日 ﾃﾚﾋﾞ	NHK 総合 (松山)		ﾃﾚﾋﾞ 愛媛		南海 ﾃﾚﾋﾞ		広島 ﾎｰﾑ
			30		27	14	32		36		34		38
高知	高知				NHK 総合 (高知)		NHK 教育 (高知)		高知 放送		ﾃﾚﾋﾞ 高知		高知さんさん ﾃﾚﾋﾞ
					4		6		8		38		40
福岡	福岡	KBC		NHK 総合 (福岡)	RKB		NHK 教育 (福岡)			TNC		TVQ	FBS
		1		3	4		6			9		19	37
	北九州		KBC	TVQ	FBS		NHK 総合 (北九州)		RKB		TNC		NHK 教育 (北九州)
			2	23	35		6		8		10		12
	久留米	KBC		NHK 総合 (福岡)	RKB		NHK 教育 (福岡)			TNC		TVQ	FBS
		57		46	48		54			60		14	52
	大牟田	KBC	TVQ	NHK 総合 (福岡)	RKB		NHK 教育 (福岡)			TNC		FBS	
		58	19	53	61		50			55		43	
佐賀	佐賀	TVQ	STS	NHK 教育 (佐賀)	NHK 総合 (佐賀)	RKB	FBS	KBC	TNC			RKK	
		19	36	40	38	48	52	57	60			11	

都道府県	都市名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局	放送局
		受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル
長崎	長崎	NHK教育(長崎)		NHK総合(長崎)		NBC		KTN		NCC		NIB	
		1		3		5		37		27		25	
	佐世保		NHK教育(長崎)		NIB		NCC		NHK総合(長崎)		NBC		KTN
			2		17		31		8		10		35
熊本	熊本		NHK教育(熊本)	KAB		KKT		TKU		NHK総合(熊本)		RKK	
			2	16		22		34		9		11	
大分	大分			NHK総合(大分)	あいﾃﾚﾋﾞ	OBS		TOS	ﾃﾚﾋﾞ愛媛	OAB	南海ﾃﾚﾋﾞ		NHK教育(大分)
				3	34	5		36	32	24	10		12
宮崎	宮崎						UMK		NHK総合(宮崎)		MRT		NHK教育(宮崎)
							35		8		10		12
	延岡		NHK教育(宮崎)		NHK総合(宮崎)		MRT		UMK				
			2		4		6		39				
鹿児島	鹿児島	MBC		NHK総合(鹿児島)		NHK教育(鹿児島)		KKB		KTS		KYT	
		1		3		5		32		38		30	
	阿久根		KYT		KKB		KTS		NHK総合(鹿児島)		MBC		NHK教育(鹿児島)
			30		23		35		8		10		12
沖縄	沖縄		NHK総合(沖縄)						沖縄ﾃﾚﾋﾞ	琉球朝日放送	琉球放送		NHK教育(沖縄)
			2						8	28	10		12

局名表示順序表

局名表示設定中は以下の表示順序で変化します。
※局名表示順序表は2004年9月現在のものです。

表示順序	表示局名	放送局名
1		空欄
2	NHK1	NHK総合
3	NHK2	NHK教育
4	HBC	北海道放送
5	STV	札幌テレビ放送
6	HTB	北海道テレビ放送
7	UHB	北海道文化放送
8	TVH	テレビ北海道
9	RAB	青森放送
10	ATV	青森テレビ
11	ABA	青森朝日放送
12	IBC	IBC岩手放送
13	TVI	テレビ岩手
14	MIT	岩手めんこいテレビ
15	IAT	岩手朝日テレビ
16	TBC	東北放送
17	OX	仙台放送
18	MMT	宮城テレビ放送
19	KHB	東日本放送
20	ABS	秋田放送
21	AKT	秋田テレビ
22	AAB	秋田朝日放送
23	YBC	山形放送
24	YTS	山形テレビ
25	TUY	テレビュー山形
26	SAY	さくらんぼﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ
27	FTV	福島テレビ
28	FCT	福島中央テレビ
29	KFB	福島放送
30	TUF	テレビュー福島
31	TBS	東京放送
32	NTV	日本テレビ放送網

表示順序	表示局名	放送局名
33	ANB	全国朝日放送
34	CX	フジテレビジョン
35	TX	テレビ東京
36	MX	東京ﾒﾄﾛﾎﾟﾘﾀﾝﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ
37	GTV	群馬テレビ
38	TTV	とちぎテレビ
39	TVS	テレビ埼玉
40	CTC	千葉テレビ放送
41	TVK	テレビ神奈川
42	BSN	新潟放送
43	NST	新潟総合テレビ
44	TENY	テレビ新潟放送網
45	NT21	新潟テレビ21
46	SBC	信越放送
47	NBS	長野放送
48	TSB	テレビ信州
49	ABN	長野朝日放送
50	YBS	山梨放送
51	UTY	テレビ山梨
52	SBS	静岡放送
53	SUT	テレビ静岡
54	SATV	静岡朝日テレビ
55	SDT	静岡第一テレビ
56	KNB	北日本放送
57	BBT	富山テレビ放送
58	TUT	チューリップテレビ
59	MRO	北陸放送
60	ITC	石川テレビ放送
61	KTK	テレビ金沢
62	HAB	北陸朝日放送
63	FBC	福井放送
64	FTB	福井ﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ放送

表示順序	表示局名	放送局名
65	CBC	中部日本放送
66	THK	東海テレビ放送
67	NBN	名古屋テレビ放送
68	CTV	中京テレビ放送
69	TVA	テレビ愛知
70	GBS	岐阜放送
71	MTV	三重テレビ放送
72	BBC	びわ湖放送
73	KBS	京都放送
74	MBS	毎日放送
75	ABC	朝日放送
76	YTV	讀賣テレビ放送
77	KTV	関西テレビ放送
78	TVO	テレビ大阪
79	TVN	奈良テレビ放送
80	SUN	サンテレビジョン
81	WTV	テレビ和歌山
82	BSS	山陰放送
83	NKT	日本海ﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ放送
84	TSK	山陰中央ﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ放送
85	RSK	山陽放送
86	OHK	岡山放送
87	TSC	テレビせとうち
88	RCC	中国放送
89	HTV	広島テレビ放送
90	HOME	広島ホームテレビ
91	TSS	テレビ新広島
92	KRY	山口放送
93	TYS	テレビ山口
94	YAB	山口朝日放送
95	JRT	四国放送
96	RNC	西日本放送
97	KSB	瀬戸内海放送
98	RNB	南海放送

表示順序	表示局名	放送局名
99	EBC	愛媛放送
100	ITV	伊予テレビ
101	EAT	愛媛朝日テレビ
102	RKC	高知放送
103	KUTV	テレビ高知
104	KSS	高知さんさんテレビ
105	RKB	RKB毎日放送
106	KBC	九州朝日放送
107	TNC	テレビ西日本
108	FBS	福岡放送
109	TVQ	TXN九州
110	STS	サガテレビ
111	NBC	長崎放送
112	KTN	テレビ長崎
113	NCC	長崎文化放送
114	NIB	長崎国際テレビ
115	RKK	熊本放送
116	TKU	テレビ熊本
117	KKT	熊本県民テレビ
118	KAB	熊本朝日放送
119	OBS	大分放送
120	TOS	テレビ大分
121	OAB	大分朝日放送
122	MRT	宮崎放送
123	UMK	テレビ宮崎
124	MBC	南日本放送
125	KTS	鹿児島テレビ放送
126	KKB	鹿児島放送
127	KYT	鹿児島讀賣テレビ
128	RBC	琉球放送
129	OTV	沖縄テレビ放送
130	QAB	琉球朝日放送
131	UAIR	放送大学
132	CATV	ケーブルテレビ

サポートソフトを
アンインストールするには

どのOSでも以下の手順でアンインストールできます。

1 **Windowsを起動し、「LCDシリーズサポートソフト」をCD-ROMドライブにセットします。**
自動的にオートランメニューが起動します。

2 **［インストール/アンインストール］をクリックします。**

3 **製品選択画面が表示されますので、［製品をお選びください］欄でLCD-TV174Cシリーズをクリックし、［インストール／アンインストール］ボタンをクリックします。**

4 **［OK］ボタンをクリックします。**
アンインストールがはじまります。

5 **［完了］ボタンをクリックします。**

以上でサポートソフトのアンインストールは終了です。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは弊社サポートセンターで受け付けています。

1 まず、弊社ホームページをご確認ください。

【困ったときには】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、News」などもご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/ ← **製品Q&A, Newsなど**

2 それでも解決できない場合は下記へお問い合わせください。

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター

電話： 本社…**076-260-3633** 東京…**03-3254-1092**
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）

FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**

インターネット： http://www.iodata.jp/support/

参考

お知らせいただく事項について

1. ご使用の弊社製品名。
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
3. ご使用のOS。
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）

※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

・下の内容を書いたもの

返送先［住所/氏名/(あれば)FAX 番号］,日中にご連絡できるお電話番号,ご使用環境（機器構成、OS など）,故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。

※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

・修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。

※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

修理品の返送

●修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。

※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
6) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
7) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
8) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
9) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
10) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
11) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
12) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
13) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- Apple, Macintosh, Power Macintosh, PowerBook, iMac, iBook, FireWire, Power Mac, Mac, Mac OS, Mac OSロゴおよびその標章は、米国Apple Computer,Inc.の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

LCD-TV174Cシリーズ 取扱説明書
2004.10.22 M-MANU200041-02
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地

© 2004 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。